

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
NPO法人 SIDS家族の会	31,32,33,42,58	リーフレット「小さな灯を守って」(弊会紹介カード付) 目的・内容:SIDSの危険因子であるうつぶせ寝、喫煙などをやめ、母乳育児を促進する。 赤ちゃんから長く目を離さないようにする。 対象:保健所・病院などを通じて医療関係者、妊婦に配布。 開催(配布)数:49,000部 効果:SIDS発生減少。SIDSと遺族の心のケアに対する関心を高めた。	31,32,33,42,58	リーフレット「小さな灯を守って」 目的・内容: ・SIDSの危険因子であるうつぶせ寝、喫煙などをやめ、母乳育児を促進する。 ・赤ちゃんから長く目を離さないようにする。 ・SIDS発生減少。 ・SIDSと遺族の心のケアに対する関心をさらに高める。 対象:保健所・病院などを通じて医療関係者、妊婦に配布。
	51,52	講演会とイベント「第9回SIDS国際会議」 目的・内容:世界各国のSIDS家族の会と医療保育関係者が集い、母子保健に関する医学と精神的ケアに関する知見を共有し、互いに協力して取組むネットワークをつくる世界死産学会も同時に開催し、国内外の研究を議論した。 対象:日本と世界26の国と地域から医療関係者、一般市民、遺族が参加。4日間延べ2000人以上。 開催(配布)数:6月1日～4日の4日間、パシフィコ横浜にて開催 効果:医師、保育・母子保健専門家、救命救急関係者、遺族サポートグループ及び遺族自身が集まってSIDSや死産に関する最新の学術研究・遺族ケアに関する様々な国における取組を中心に報告し、国を超えた相互交流を図ることができた。	51,52	オープンフォーラム in 愛媛(松山) 目的・内容:医療・保育関係者と遺族が集い、母子保健に関する医学と精神的ケアに関する知見を共有し、互いに協力しあうネットワークをつくる 対象:医師関係者、一般市民
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	43,44, 51,52, 55	「地域母子保健と保健師活動」 目的・内容:母子保健に対する最新知識を学び地域におけるより有効な保健師活動のあり方について研鑽 対象:自治体の保健師 28名 開催(配布)数:1回 効果:母子保健の課題を通して保健指導技術の習得ができた。		地域母子保健と保健師活動 目的・内容:母子保健の課題、情報等から保健師活動を考える 対象:自治体の保健師(定員50名) 開催(配布)予定数:1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2, 3, 9, 10, 19, 26, 50, 51, 52, 53, 58, 60, 61	「母子保健専門指導員研修会」 1 リプロダクティブヘルス 2 母子保健サービス 子育て支援 目的・内容：母子保健の課題と最新情報の修得、問題点の的確な把握及び対応能力の向上 対象：自治体勤務の保健師、助産師、看護師等母子保健関係者 1～ 合計73名 開催（配布）数：3回 効果：母子保健専門指導者の育成ができた。	51, 52, 55	乳幼児期に見られる問題行動 目的・内容：乳幼児の発達過程における諸問題について理解し、支援のあり方を学ぶ 対象：保健師、看護師、保育士ほか 開催（配布）予定数：1回
	50, 51, 52, 53, 55, 67	「児童虐待 予防と発見」 目的・内容：児童虐待を引き起こす要因の把握と予防対策 対象：保健師、看護師、助産師等71名 開催（配布）数：1回 効果：医療、保健の現場での予防と早期発見のポイントについて習得した。	50～55	「児童虐待の予防と発見」 目的・内容：児童虐待の予防と早期発見について看護職としての役割を考え、対応能力を向上させる 対象：保健師、助産師、看護師ほか 開催（配布）予定数：1回
	34, 43, 44, 51, 55, 60, 6	「乳幼児健康診査と育児支援」 目的・内容：乳幼児健診に必要な知識の修得 対象：自治体の保健師、助産師、看護師 50名 開催（配布）数：1回 効果：乳幼児健診の基本と健診現場での育児支援の方法について知識を深めた。	34, 43, 44, 51, 55, 60, 61	「乳幼児健康診査と育児支援」 目的・内容：乳幼児健診の基本を学ぶとともに、育児支援、生活支援の場としての健診のあり方を考える 対象：自治体の保健師、助産師、看護師 開催（配布）予定数：1回
	51, 52, 55	「保育関係者のための母子保健セミナー」 目的・内容：集団の中での子ども達の健康管理や育児支援に必要な知識の修得 対象：保育所の保育士、保健師、看護師等 42名 開催（配布）数：1回 効果：保育所等集団の中での乳幼児の健康管理、また親とのコミュニケーションのとり方について具体的に学んだ。	39, 40, 43, 44, 55, 60, 61	「乳幼児保健」 目的・内容：育児、保育に必要な知識、育児支援の方法を学ぶ 対象：保健師、助産師、看護師、保育士ほか 開催（配布）予定数：1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	51,52	「乳幼児期に見られる問題行動」 目的・内容：乳幼児の発達過程における諸問題の把握と原因について理解を深める 対象：保健師、看護師、保育士等 54名 開催（配布）数：1回 効果：乳幼児期の発育発達の基本と共に「問題」とされる行動の背景と援助のあり方について学習した。	51,52,55	「保育関係者のための母子保健セミナー」 目的・内容：保育所という集団の中での乳幼児健康管理、保護者への支援について学ぶ 対象：保育所の保育士、看護師ほか 開催（配布）予定数：1回
	51,52, 59	「低出生体重児の成長とその支援」 目的・内容：低出生体重児、極低出生体重児の成長過程における問題点の把握と援助のあり方を学ぶ 対象：保健師、看護師、保育士等 84名 開催（配布）数：1回 効果：低出生体重児、極低出生体重児の成長過程における問題点を知り、その援助の方法を学んだ。	51,52,59	「低出生体重児の成長と支援」 目的・内容：低出生体重児の成長で起きやすい問題、家族への支援について学ぶ 対象：保健師、看護師、保育士ほか 開催（配布）予定数：1回
	39,40, 43,44, 55,60, 61	「乳幼児保健」 目的・内容：乳幼児の発達の基本的な特徴、疾病等に関する育児、保育に必要な知識の修得 対象：保健師、看護師、助産師、保育士、指導員、子育て事業関係者 81名 開催（配布）数：1回 効果：乳幼児の発育発達、疾病、育児支援のあり方等についての基本を学習した。	34,63	「子どもの食生活と地域栄養活動のマネージメントー食育を中心に」 目的・内容：子どもの栄養、食生活、特に食育に関して、地域栄養活動や栄養士の役割について考える。 対象：自治体の栄養士 開催（配布）予定数：1回
	63,64	「子どもの食生活と地域栄養活動のマネージメント」 目的・内容：地域における栄養活動の方向性と栄養士の役割を理解し、食育への取り組みを検討 対象：栄養士 44名 開催（配布）数：1回 効果：子どもの食生活を通して、広がりがつつある地域栄養士の役割を認識し、資質向上への意欲を高めた。	1～3,9,10,47,50～53,67	「子どもの心の診療医」 目的・内容：子どもの心の発達や発達生涯の早期診断と対応、思春期の性の悩みとその対応、虐待への具体的対応について学ぶ 対象：子どもの心の診療に関心を持つ一般小児科医、精神科医 開催（配布）予定数：1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	51,63	「生活習慣病をめぐって」 目的・内容：生活習慣病の基礎的知識や最近の動向を修得し、食習慣、生活習慣に係わる問題について、栄養士としての役割について考える 対象：自治体や保育所等に勤務する栄養士 52名 開催（配布）数：1回 効果：乳幼児期から妊産婦までそれぞれのライフステージと生活習慣病の関係、栄養指導の方法について学んだ。		「母子栄養講座」 対象：自治体、保育所等の栄養士 開催（配布）予定数：1回
	17,18,22,24,28,29,30,47,51,52,58,59	「周産期医療研修会」1医師コース 2看護コース 目的・内容：医師、看護師・助産師に対して新生児、未熟児の診断、治療、看護等の最新の理論と技術、情報を提供 対象：周産期医療に従事している医師、看護師、助産師（医師コース 88名、看護コース 195名） 開催（配布）数：医師コース1回、看護コース3回 効果：産科、新生児科の医師が、または看護師が共に学習し討論することで、周産期関係者全体の資質を向上させた。これまで受講した研修生は現在全国各地の周産期医療を担っている。また周産期関係者のネットワークづくりの場ともなってきた。	28,29,30,47,51,52,58,59	「周産期医療研修会」 目的・内容：周産期における医療、看護の基本、最新情報を講義、見学実習を通して習得する 対象：医師、助産師、看護師 開催（配布）予定数：3回
		母子保健関係者研究集会（健やか親子21全国大会併設） 目的・内容：愛育班としての育児支援 対象：母子保健関係者・希望者 開催（配布）数：1回（高知県） 効果：母子保健関係者が知っておきたい最近の保健福祉の話題（新しい感染症、予防接種など）	51,52,54,55	「愛育班長研修会」 目的・内容：愛育班員として必要な知識の習得 対象：登録愛育班の班長14名 開催（配布）予定数：1回
	45～49	研修会「愛育班長研修会」 目的・内容：愛育班員として必要な知識の習得 対象：登録愛育班の班長 9名 開催（配布）数：1回 効果：愛育班活動に関する知識の習得及び班活動の活動支援のあり方を習得させ愛育班員のリーダーとしての意識と指導力を高めた。	51,52,54,55	「愛育班等組織育成者研修会」 目的・内容：地域組織、特に愛育班活動の基本とその育成技術を習得させる 対象：愛育班の育成を行っている保健師 14名 開催（配布）予定数：1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	45～49	研修会「愛育班等組織育成者研修会」 目的・内容：愛育班活動の基本とその育成技術を習得させる 対象：愛育班の育成を行っている保健師 8名 開催（配布）数：1回 効果：愛育班活動の基本とその育成技術を習得することにより住民組織の重要性を認識した。	51,52,54,55,57	「母子保健関係者子育て支援研修」 目的・内容：地域住民による子育て支援のあり方とその方法について学ぶ 開催（配布）予定数：4回
	45,46,47,48,49	研修「母子保健関係者子育て支援研修」 目的・内容：地域住民の子育て支援への意識向上 対象：地域の愛育班員、子育て支援者、子育て中の方 秋田県 129名、福島県 310名、広島県 309名、佐賀県 695名 開催（配布）数：4回 効果：愛育班員等、地域における子育て支援者が実践報告、講演、交流等を通して知識・指導能力を向上させた。	51,52,53,54	「専門里親養成研修」 目的・内容：家庭養育の必要な被虐待児童等を受け入れる専門里親として必要な基礎知識の習得 対象：専門里親希望者 100名 開催（配布）予定数：通信教育 4か月、スクーリング 3日間、東京、京都で各1回
	51,52,53	研修「専門里親養成研修」 目的・内容：家庭養育の必要な被虐待児童等を受け入れる専門里親として必要な基礎知識の修得 対象：専門里親希望者 68名 開催（配布）数：通信教育 4か月、スクーリング 3日間、東京、京都で各1回開催 効果：専門里親を育成することにより被虐待児童及び非行児に対する家庭的養育を強化した。	51,52,53,54	「専門里親継続研修」 目的・内容：専門里親としてより高度な知識と実践についての養育技術の習得 対象：専門里親認定者、登録者 40名 開催（配布）予定数：2日間1回（東京）
	51,52,53	研修「専門里親継続研修」 目的・内容：専門里親としてより高度な知識と実践についての養育技術の修得 対象：専門里親認定者、登録者 78名 開催（配布）数：2日間1回（東京） 効果：養育事例を通してより高度な養育技術を習得することにより、被虐待児童等の養育問題に適切に対応する能力を得た。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	17,18,22,24,28,29,30,51,52,54,55,56,58,66	<p>各種講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親学級(=妊産婦指導、妊産婦・1,790名参加、48回開催) ・母と子のふれあい講座(=育児講座:2歳児対象講座、2歳児とその親・252組参加、27回開催) ・夫立ち合いのための出産準備クラス(=夫が出産に立ち合う夫婦のための準備講座、当院で出産予定の妊婦とその夫・757組参加、60回開催) ・うさぎの会(=超低出生体重児の早期介入プログラム、対象児と家族・84組参加、12回開催) ・ビーンズの会(=出生体重1000g未満児の同窓会、当院誕生の対象児と家族・100組参加、1回開催) ・タッチケアクラス(=産後の母親・家族支援、乳児と両親・祖父母・341組参加、36回開催) ・マタニティーピクス(=産前エアロピクス教室、妊婦・2,292名参加、190回開催) ・マタニティストレッチ&ヨガ教室(=産前のストレッチとヨガ教室、妊婦・1,677名参加、170回開催) ・アフターピクス(=産後のエアロピクス教室、褥婦・3,644名参加、326回開催) 母乳相談(=産後の母乳育児支援、1,209名参加) 妊婦健康相談:助産師外来(=助産師による健診・相談、1,790名参加) プレネイタルビジット(=出産前小児保健指導、6名参加) 思春期相談(=27名参加) 周産期医療施設のオープン化モデル事業(=産婦人科の地域医療機関との連携) 医師卒後臨床研修医受け入れ(=2名参加) 	17,18,19,22,24,28,29,30,31,35,36,38,51,52,54,55,56,66	<ul style="list-style-type: none"> ・母親学級等の開催 母親学級(=妊産婦指導、妊産婦対象、2回×24コース) 母と子のふれあい講座(=2歳児と母親(1回は父親)のための講座、2歳児と母親対象、9回×3コース) 夫立ち合いのための出産準備クラス(=夫が出産に立ち合う夫婦のための準備講座、妊婦と夫対象、2回×30コース) うさぎの会(=超低出生体重児のための早期介入プログラム、超低出生体重児(2~3歳児)と家族対象、12回) ビーンズの会(=NICUの同窓会、当院誕生児、年1回) タッチケアクラス(=産後の母親・家族支援、乳児と親・祖父母対象、週1回) マタニティーピクス(=妊婦のためのエアロピクス教室、妊婦対象、週4回) マタニティストレッチ&ヨガ(=妊婦のためのストレッチ・ヨガ教室、妊婦対象、週4回) アフターピクス(=産後のエアロピクス教室、褥婦対象、週6回) 母乳相談(=母乳に関する相談・マッサージ、随時) 妊婦健康相談(=助産師による健診・相談、当院出産予定者対象) プレネイタルビジット(=出産前小児保健指導事業、当院出産予定者対象) 周産期医療施設のオープン化モデル事業(=産婦人科の地域医療機関との連携) 医師卒後臨床研修医受け入れ 新人助産師臨床実践能力向上推進事業(=新人助産師に対する研修、当院新人助産師対象)
		<p>日本子ども家庭総合研究所における研究活動 目的・内容:子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行った 効果:('日本子ども家庭総合研究所紀要'等に成果を発表する予定)</p>		<p>日本子ども家庭総合研究所における研究活動 目的・内容:子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行う</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	45～50,55,58	質問用紙頒布(子ども総研式、子育て支援質問紙) 目的・内容:育児不安の軽減を図る目的で育児不安の関連要因を評定できる質問紙を頒布 対象:保健師、助産師、臨床心理士、医師、研究者等 効果:回収した質問紙を分析し、解明することにより、育児不安要因に対する処方箋を策定して育児不安の軽減を図る	51,52,53,54	質問用紙頒布(子ども総研式、子育て支援質問紙) 目的・内容:育児不安の軽減を図る目的で育児不安の関連要因を評定できる質問紙を頒布 対象:保健師、助産師、臨床心理士、医師、研究者等
		情報提供 目的・内容: ・子ども家庭福祉・母子保健に関する各種情報収集、提供 ・ウェブサイト「愛育ねっと」 ・「母子保健情報」の発行 対象:子ども家庭福祉、母子保健関係者(機関、研究者等) 効果:日本子ども家庭総合研究所が所有している国内外の子ども家庭福祉関係及び母子保健関連の情報を提供することにより、より高度な知見が得られ厚生行政に寄与することが期待される。		子ども家庭福祉に関する各種情報の提供 (「愛育ねっと」による情報提供を含む) 「母子保健情報」の発行(年2回) 日本子ども家庭総合研究所図書館で所蔵する子ども家庭福祉、母子保健領域の図書資料の閲覧 対象:子ども家庭福祉関係の機関、研究者等、母子保健関係の機関、研究者等、希望者
		情報提供 目的・内容:「日本子ども資料年鑑2007」の発行(日本子ども家庭総合研究所) 対象:母子保健・福祉、教育に従事する人その他 効果:子どもとその周辺に関わるデータを網羅して提供し、研究、現場を問わず多方面で活用された。		「日本子ども資料年鑑2008」の発行 対象:母子保健・福祉、教育等に従事する人ほか

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55	<p><ナーサリールーム> 地域への子育て支援 目的・内容：一時保育、子育て相談、講習会、HPを通じた育児情報提供・相談 対象：在園児保護者、子育て中の地域住民 効果：育児不安の解消</p> <p>病児保育 目的・内容：病気の回復期にあり集団保育が困難な期間の一時保育。子育てと就労の両立を支援 対象：港区の認可保育園、認証保育所、企業内保育所に通園している園児(6か月～就学前)</p>	52,54,55	<p>(ナーサリールーム) 地域への子育て支援 目的・内容：一時保育、子育て相談(メールによる相談も含む) 対象：在園児の保護者、子育て中の地域住民</p> <p>病児保育 目的・内容：病気の回復期にあり集団保育が困難な期間の一時保育。子育てと就労の両立を支援 対象：港区の認可保育園、認証保育所、企業内保育所に通園している園児(6か月～就学前)</p>
財団法人家庭保健生活指導センター	55	<p>母子保健相談室 目的・内容：育児不安の軽減と解消 対象：妊産婦、子育て中の保護者を対象に延べ約20万人 開催(配布)数：約12,000回開催 効果：身近に相談相手の少ない状況の中、育児不安の解消に大いに寄与したと思われる。</p>	55	<p>母子保健相談室 目的・内容：育児不安の軽減と解消 対象：妊産婦、子育て中の保護者を対象に延べ約20万人 開催(配布)予定数：約12,000回程度を予定</p>
	51,52	<p>子育て支援者のためのカウンセリングマインドセミナー 子育て支援者のためのカウンセリングマインド読本 目的・内容：地域の保健、福祉、教育の分野で子育て支援、家族支援に携わる子育て支援者に対してカウンセリングマインドの普及と子育て支援の関係機関の連携、ネットワークの推進のため 対象：子ども家庭相談に携わる子育て支援者 開催(配布)数：セミナー1回、読本5,000部 効果：地域の子育て支援者にカウンセリングマインドの啓発普及が図れた。</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
子どもの心・体と環境を考える会	52	研究会誌「子どもの健康科学」第6巻2号発行 目的・内容：第4回テーマ別研究会（「不登校への対応 - 教師との連携をスムーズにするために」「教育相談室での実践活動 - 教師の連携と危機管理について」「不登校 - こうすれば予防できる」）について、演者が論文化した研究会誌を作成 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布。一部の図書館に謹呈 開催（配布）数：350部を発行、配布 効果：現場で実施されている教育や対応について、認識を高めることができた	52	テーマ別研究会の開催 目的・内容：平成18年9月23日（日）第6回を開催（テーマは「(仮)タバコから子どもを守る」。 対象：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、各回80人の参加を見込んでいる 開催（配布）予定数：1回
	52	第8回学術大会開催 メインテーマ「子どもの発達原点にかえって考えよう！」 目的・内容：平成18年12月16日（土）17日（日）。近喰ふじ子大会長（東京家政大学教授）の下で開催。シンポジウム1つ・教育セミナー1つ・招待講演1つ、基調講演1つ、一般演題18題等が行われた。 対象：本会会員に加え、非会員も参加。医療・教育・福祉・その他の多分野に及び、のべ100人が参加した 開催（配布）数：1回 効果：脳の発達のメカニズムや子ども取り巻く学校や家族のあり方、教育などについて意見・情報交換がおこなわれた	52,60,61,63	研究会誌「子どもの健康科学」の発行（第7巻2号・第8巻1号） 目的・内容：第7巻2号は「子どもの心・体・環境を考える研究 - ポストゲノム時代の方向性」「子どもの成長を見守りながら異常を見つける」に関するテーマ別研究会の報告を含む予定。第8巻1号は第8回学術大会特集を予定 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布し、一部の図書館に謹呈予定。 開催（配布）予定数：350部を発行、配布予定
	52	研究会誌「子どもの健康科学」第7巻1号発行 目的・内容：昨年度第7回学術大会の講演およびシンポジウム（「子どもたちの発達を促すための家族機能は？等」）について演者が論文化した研究会誌を作成 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布。一部の図書館に謹呈 開催（配布）数：350部を発行、配布 効果：前回大会で報告された実践や知見を、学会誌の形で広く伝達することができた	52	第9回学術大会開催 目的・内容：平成19年11月23日（金）大矢幸弘大会長（国立成育医療センターアレルギー科医長）の下で開催予定。テーマは「21世紀の子育て・教育・医療をどうする！？」。シンポジウム・招待講演を企画し、ポスター演題も募集する 対象：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、のべ300人の参加を見込んでいる 開催（配布）予定数：1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
特定非営利活動法人児童虐待防止協会	51	<p>フォーラム「構造的虐待を考える」～きづかれない虐待～ 目的・内容：虐待の背景にある社会構造を考える。構造的虐待の特徴は、内部にいる人間（専門職と言えども）には、子どもに対して重大な権利侵害を犯していても、気付かないことにある。専門職として、それぞれの領域についての課題を見直すきっかけをつくる。 対象：福祉、保健、教育、医療等、虐待に関わる専門職。152名 開催（配布）数：1回開催（大阪府） 効果：虐待は、気づかないなかで、援助職の立場にある私たちの間でも構造的に起こっている。学校、病院、施設、専門機関で、子どもを教育、保護、ケアする立場にある者が、自らを問い直し、子どもの最善の利益を守ることの重大さを学ぶことができた。</p>	51	<p>フォーラム「子どもの今日的な状況と大人の責任」～少年事件を通して見えてくるもの～ 目的・内容：子どもを取り巻く状況が深刻化し、児童虐待事件が相次ぐ現状の背景を分析し、大人として、援助職として、子どもたちとどう向き合うか、どう連帯して子ども達を見守るのか、それぞれの領域においての課題を見直すきっかけをつくる。 対象：保健、福祉、医療、教育、司法における虐待に関わる専門職。約150名 開催（配布）予定数：150回</p>
	51	<p>研修会「Child Abuse研究会」 目的・内容：虐待について多面的に問題の本質を捉え、適切な援助ができるよう、知識の獲得と援助スキルの向上を目的としている。 対象：福祉、保健、教育、医療等、虐待に関わる専門職、学生356名 開催（配布）数：3回開催（大阪府） 効果：発達障害に対する理解と支援のあり方を学ぶことが出来た。特に発達障害と虐待との関連性について学んだことは、教育現場や現場で子どもに関わる専門職にとって多くの示唆を与えられた。</p>	51	<p>研修会「Child Abuse研究会」 目的・内容：虐待について多面的に問題の本質を捉え、適切な援助ができるよう、知識の獲得と援助スキルの向上を目的としている。 今年度は、性的虐待、DVと子どもの虐待、警察との連携をテーマに研修会を企画する。また、児童虐待防止法の改正についても、その背景や適正な運用について学ぶ機会を提供する。 対象：保健、福祉、医療、教育、司法における虐待に関わる専門職。延べ約300名 開催（配布）予定数：3回開催</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	51	<p>研修会「夏季オープン講座<子ども虐待>」(入門編)(実践編) 目的・内容:入門編:虐待の基礎知識の獲得、虐待に関わる専門職としての心構えをつくる。 実践編:各領域ごとの専門職としての技量の向上をめざすとともに多領域にわたるネットワーク支援のあり方を学ぶ。 対象:福祉、保健、教育、医療等 虐待に関わる専門職 入門編:101名 実践編:75名 開催(配布)数:入門編 1回、実践編 2回(大阪府) 効果:対象を多領域の専門職に広げ、同じテーマで多職種が学ぶことができたことにより、連携やネットワークの強化につなげることができた。</p>	51	<p>研修会「夏季オープン講座<子ども虐待>」(入門編)(実践編) 目的・内容:入門編:虐待の基礎知識の獲得、虐待に関わる専門職としての心構えを作る。 実践編:各領域ごとに専門職としての技量の向上と他領域との連携のあり方を学ぶ。 対象:教師、保健師、看護師、助産師、心理士、保育士等 入門編:約100名、実践編:約70名 開催(配布)予定数:入門編 1回開催、実践編 回開催</p>
	51	<p>特別講演会「子ども虐待と動物虐待の関係を探る」 第1部 R、アシオン講演 第2部 シンポジウム 目的・内容:日本においては、この分野における研究は未だ手付かずの状態にある。アメリカ・ユタ州率大学よりアシオン教授(心理学)を招聘、シンポジウムを開催に子ども虐待の発見、援助に対し新しい知見を得る。 対象:児童虐待、動物看護に関心のある専門職並びに一般の人。 約130名 開催(配布)数:1回開催(大阪府) 効果:小動物への虐待が、子ども虐待のサインの可能性を学ぶ等、動物学、心理学、司法との新たなコラボレーションにより多くの知見を得ることが出来た。</p>	51	<p>研修会「大阪府市町村児童相談担当者等研修」 目的・内容:大阪府からの委託事業で3年目の研修。児童福祉法の改正に伴い、虐待防止における市町村の役割が強化された。虐待の基礎知識、相談技術の向上、ケースの見たてとコーディネート、要保護児童対策地域協議会の運営、児童相談所と市町村の役割分担と連携、各市町村間の実践交流が主な内容。 対象:市町村児童福祉課職員、ネットワーク関係職員延べ600名 開催(配布)予定数:10回開催</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	51	<p>研修会「大阪府市町村児童相談者等研修」 目的・内容：児童福祉法の改正を受けて、市町村の役割が拡大・強化されたことを受けて、法の趣旨の徹底と市町村職員の在宅支援スキルの向上をはかる。 対象：市町村児童福祉課職員、ネットワーク関係職員 485名 開催（配布）数：10回開催（大阪府） 効果：市町村職員は、経験年数にも大きな幅があったが、虐待の基礎知識、相談技術、実践交流を3本柱にプログラムを編成。一義的な児童相談に対応ができるようになった。</p>	52,53	<p>電話相談事業「子どもの虐待ホットライン」 目的・内容：孤立的な状況でストレスを抱えながら、子育てをしている母親からのSOSに応じ、心理的なサポートや地域の関係機関に的確につなぐことで子育てへの支援を強化し、虐待の予防を推進する。最近、精神的な問題を抱える相談者が増加してきたこともあり、聴き方のスキルアップに努めている。 対象：子育てに悩む一般の親 推定相談件数2800件 開催（配布）予定数：土・日・祝日を除く毎日</p>
	52,53	<p>電話相談事業「子どもの虐待ホットライン」 目的・内容：孤立的な状況でストレスを抱えながら子育てをしている母親からのSOSに応じ、子育てへの支援を強化し、虐待の予防を推進する。 対象：子育てに悩む一般の親 年間相談件数2353件 開催（配布）数：土・日、祝祭日を除く毎日 11:00～17:00</p> <p>電話相談事業「30時間電話相談マラソン」 目的・内容：虐待防止推進月間事業として取り組む。常設の電話相談の受付時間では対応できない夜間、祝日に連続30時間の電話相談を実施。 対象：子育てに悩む一般の親 相談件数 23件 開催（配布）数：1回開催（30時間連続）</p> <p>効果：虐待一歩手前で子育てに悩む母親に対する心理的サポートや地域の関係機関へつなぐことで、虐待予防に貢献している。年々複雑多様化する相談に対する研修の強化就労している母親や父親等新しい電話相談のニーズを発掘できた。他団体へも呼びかけ、全国ネットワークとして取り組んだことで虐待防止の啓発になった。</p>	52,53	<p>虐待防止月間推進事業「電話マラソン」事業 目的・内容：夜間や土曜日に電話相談を実施、常設のホットラインには架けにくい就労している母親や父親等、新しいニーズの発掘が目的。又、虐待防止推進月間に他府県の児童虐待防民間団体ネットワークを組み全国規模で実施、虐待防止の啓発に努める。 対象：子育てに悩む一般の親 推定相談件数 50件 開催（配布）予定数：1回開催（虐待防止月間中）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	51	<p>電話相談事業 子ども専用フリーダイヤル「キッズライン」</p> <p>目的・内容:虐待を受けている子どもに特化したホットライン。第三者にも見えやすい身体的虐待やネグレクトに比して、性的虐待や心理的虐待は子ども自身からの発信がなければ発見しにくい。虐待に早期発見に務めるとともに、子どもにきちんと向き合うことにより大人に対する信頼を回復したい。</p> <p>対象:周りの大人から傷つけられている子ども。概ね小学校高学年～高校生年齢の子ども20件</p> <p>開催(配布)数:10月より毎月第3土曜日 14:00～19:00</p> <p>効果:虐待を受けている子どもたちは辛い悲しい気持ちを受け止めてほしいと思っても、すぐに家を出たり親を告発したいと思っていないことが判った。子どもの気持似寄りを行いながら、子どもの権利擁護のあり方を模索するきっかけになった。</p>	51	<p>子ども専用フリーダイヤル「キッズライン」の常設</p> <p>目的・内容:大人からこころや身体を傷つけられていませんか？と呼びかけるカードを子どもに配布。性的虐待や心理的虐待は、子ども自身からの発信がなければ外からは気づきにくい虐待である。子どもからの電話相談を通じて虐待の早期発見と大人への信頼回復を目的とする。</p> <p>対象:推定件数 60件</p> <p>開催(配布)予定数:4～9月の第 土曜日開催、10月～ 第1・3土曜日開催</p>
	66	<p>育児困る母親たちを対象とした「マザーグループ」支援事業</p> <p>目的・内容:保健所・保健センターと連携して、虐待の未然防止や進行予防を目的としたグループワークの手法を用いて子育て支援を強化する。</p> <p>対象:育児困難を訴える母親70名</p> <p>開催(配布)数:大阪府下の10ヶ所の保健所、保健センターにスタッフを派遣。年間2クール実施 クール:8～10セッション</p> <p>効果:母親の安心感、安全感を守り、自尊感情を高め、グループにおけるミニ社会体験を通して、次の子育て支援の場に的確につなげることができた。保健師の虐待に対する理解が深まり、援助技術の向上にも効果があった。大阪のみならず京都市の各区保健所からも要請があった</p>	66	<p>育児困難な母親たちのグループケア支援</p> <p>目的・内容:地域の保健所・保健センターと連携しながら、育児困難な母親を対象にグループワークの手法を用いて支援する。マザーグループ(大阪方式)の普及と適正な運営をめざす。</p> <p>対象:育児困難な母親と子ども80組</p> <p>開催(配布)予定数:大阪府下の10ヶ所の保健所・保健センターにスタッフ派遣</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	66	<p>「育児困難な母親たちのグループケア～市町村の虐待防止に向けて」の発刊 目的・内容：虐待予防の視点から、大阪方式マザーグループの定着を願って、その方法論や運営について判りやすくまとめた手引書を作成、実践的に役立つものを目指した。 対象：マザーグループを実践している保健婦、関係者及びマザーグループに関心のある人たち配布500部印刷 開催（配布）数：大阪府下の保健センター、保健所、児童相談所、市町村児童相談窓口等関係機関 効果：手引書を使って「大阪方式マザーグループ研修会」を実施し、グループの運営や留意点についてきめ細かく学習するとともに、グループを実践的に体験する実習を行ったことにより、グループに参加する母親に気持をシェアリングすることができた。また、この研修会に参加した保健師を中心に「母子保健と児童虐待を考える会」が自主的に誕生し、当協会も積極的に支援することとなった。</p>	66	<p>「虐待予防グループにおける子どもグループのスタッフ養成事業」 目的・内容：マザーグループは、母親のみならず子どもに対しても治療的に関わり、親子の双方にアプローチすることで、母と子の関係を好転させることを目指している。現状では、子どもを見る専門スタッフが不足しているため、実習を中心に子どもスタッフ養成講座を実施する。 対象：マザーグループに関わる専門職並びに市町村ネットワーク関係職員、大学院学生。 開催（配布）予定数：講座9回開催（理論編）実習 3グループ</p>
			52,53	<p>研究会「ペアレンティングを支援する会」 目的・内容：虐待予防のための有効なペアレンティングプログラムの開発、普及を目的に既存のプログラムを学ぶ。今年度は、「トリプルP」につき実践的に研究、日本人対象のプログラムとしての有効性につき検討。 対象：ペアレンティングに関心のある専門職 約30名 開催（配布）予定数：3回開催</p>
全国児童相談所長会	51,53,55,66	<p>「法改正後の児童相談所の課題と今後求められる役割」（基調講演） 目的・内容：全国の児童相談所長が、一堂に会し、児童福祉法改正後の児童相談所の現状と課題を考えることを目的とする。 対象：会員（全国190児童相談所長）及び関係者約200名 開催（配布）数：1回 効果：児童福祉法改正後1年を経過しての児相の現状や課題について全国の児童相談所が共通認識を持つことができた。</p>	51,53,55,66	<p>基調講演（仮）「児童相談所と市町村の協力・連携の実態調査から見えるもの」 目的・内容：児童福祉法改正後、児相と市町村との協力・連携の実態がどのように変化しどのような課題があるかについて、調査結果を基に考える。 対象：全国の児童相談所長等 約300名 開催（配布）予定数：1回</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	51,53,55,66	「児童相談所と関係機関の連携」～虐待の予防・発見から家庭復帰後の見守りまで～（シンポジウム） 目的・内容：シンポジストとして市町村、学校、民生員等の関係者を招き、児童虐待における関係機関の連携はどうあるべきかを討論し、全国児童相談所として共通の認識を持つことを目的とする。 対象：会員（全国190児童相談所長）及び関係者約200名 開催（配布）数：1回 効果：各分野の関係機関の立場から、自所の取り組み紹介や児相と連携のあり方を討議していただき、虐待予防や見守りについてより高い見地を得ることができた。	51,53,55,66	シンポジウム（仮）「児童相談所と市町村との連携～虐待防止のための新たな体制作り」 目的・内容：上記の講演を受け、市町村の各関係機関や専門家から取組みの実態や課題について討議を行ってもらい、今後の児相と市町村との望ましい連携のあり方について提言を行う。 対象：全国の児童相談所長等 約300名 開催（配布）予定数：1回
全国児童心理司会	44,45,47,58	会報発行、年3回 目的・内容：会報発行による情報交換 対象：全国児童相談所児童心理司 開催（配布）数：800名程度 効果：全国児童相談所における様々な取り組みについて情報交換をした。	51,53,64,66	会報発行年3回 目的・内容：会報発行による情報交換 対象：全国児童相談所児童心理司 開催（配布）予定数：850部程度配布
特定非営利活動法人 全国市町村保健活動協議会	50,51,52,66	機関誌「全保協ニュース」の発行 目的・内容：課題に関する情報提供や対談を掲載するほか、地方日刊紙掲載の関連記事の紹介をおこなった。 対象：市町村保健師等 全国 15,000名 開催（配布）数：年間6回発行 15,000部 効果：市町村保健活動に資する情報を提供するとともに、会員相互の情報交換の場となった。	50,51,52,66	機関誌「全保協ニュース」の発行 目的・内容：課題のテーマを対象に情報伝達を図る。 対象：市町村保健師等 全国 15,000名 開催（配布）予定数：年6回 各回15,000部配付

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	50,51,52,66	<p>専門研修会 グループ研究「育児支援活動の取り組み」</p> <p>目的・内容:全国の市町村保健師等リーダーを対象に専門研修を実施し、講演、シンポジウムのほか、グループ研究では「育児支援活動の取り組み」を課題の一つとし、事例発表や意見交換を実施し、厚生労働省専門官の助言を得て、効果的な研修をおこなった。</p> <p>対象:市町村保健師等 2日間延べ 約400名</p> <p>開催(配布)数:年1回(19年2月8~9日)</p> <p>効果:市町村保健師の資質の向上と自己啓発を促進し、事業推進にあたっての連携の必要性和職務の認識を高めることができた。</p>	50,51,52,66	<p>専門研修会</p> <p>目的・内容:講演、シンポジウム、グループ討議などのテーマにとりあげ、その成果を広く広報する。</p> <p>対象:市町村保健師等 2日間延べ 400名</p> <p>開催(配布)予定数:年1回 東京都内にて開催</p>
	50,51,52,66	<p>各地方協議会の自主研修</p> <p>目的・内容:各道府県において市町村保健活動従事者を対象に自主研修を実施</p> <p>対象:38道府県 約16,000名</p> <p>開催(配布)数:一部助成を行う</p>	50,51,52,66	<p>地方研修会</p> <p>目的・内容:地方で実施する研修テーマの中に課題項目をとりあげる。</p> <p>対象:38道府県</p> <p>開催(配布)予定数:一部助成</p>
全国社会福祉協議会	52,54,55,66	<p>「地域わくわく子育てフォーラム」の実施</p> <p>目的・内容:各地で進められている、子育て支援活動から連なる虐待防止・要保護児童支援の取り組みについて、NPOや児童福祉施設、社会福祉協議会などの実践例等を紹介し、市町村単位での取り組みを推進する。</p> <p>参加者:約80名</p> <p>対象者:市町村社会福祉協議会で子育て支援を推進する担当者、NPO・ボランティア団体関係者等</p> <p>効果:地域の子育て支援活動からつながる虐待防止・要保護児童支援の取り組みについて、各社会福祉施設・関係機関の取り組みを学ぶことができた。</p>	52,54,55,66	<p>「地域協働わくわく子育てフォーラム」の開催</p> <p>目的・内容:子育て支援に携わるNPO、ボランティア・主任児童委員と社会福祉協議会、児童福祉施設などとの緩やかなネットワーク作りを進め、地域の住民参加による子育ての環境づくりを推進する。</p> <p>対象者:市町村社会福祉協議会で子育て支援を推進する担当者、児童福祉施設職員、主任児童委員、NPO・ボランティア団体関係者等</p> <p>参加者:約300名</p> <p>開催(配布)予定数:1回開催(東京都内)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	50,51,52,53	<p>「全国児童委員活動強化推進方策第2次アクションプラン」子育て家庭支援の実践事例集の作成 目的・内容：全国民生委員・児童委員協議会では、児童委員・主任児童委員等が推進役となって地域の関係機関と協働して地域の実情に応じた子どもと子育て家庭を支援する活動を展開する全国キャンペーン「全国児童委員活動強化推進方策第2次アクションプラン（平成16年4月～平成19年11月）」を展開している。そのプランに基づく積極的な実践を各地域において展開するために実践事例集を作成し、配布した。 対象：配布先：全児童委員（約23万人）、都道府県・市町村の行政・社協等（約6000箇所） 開催（配布）数：約236,000部 効果：事例集では子育てサロンにおける保健師等との連携活動も紹介するなど、児童虐待の防止や子どもと子育て家庭への支援を地域の関係機関・団体と連携・協力してすすめるうえでの参考資料となった。児童委員活動への理解促進にもつながり、新たな活動展開に資すことができた。</p>	50,51,53	<p>児童虐待防止への地域住民への呼びかけの実施 目的・内容：全国民生委員児童委員連合会では、平成19年度第1回評議員総会において、児童虐待防止への取り組みとして、地域住民への「呼びかけ」文を決議した。これは、児童委員自らの通告への意識の喚起とともに、児童委員に情報・相談が寄せられるよう地域住民に協力を求めるもの。 1 地域住民へ向けて機関紙やホームページへの掲載、関係団体への通知等 2 各地域の民生委員児童委員協議会を通して、地域住民への呼びかけの実施</p>
	50,51,52,53	<p>平成18年度全国児童委員研究協議会 目的・内容：今日の子どもをめぐる諸課題を学び、各地域における児童委員の取組について情報交換を行うことによって、児童委員活動の充実を図ることを目的に開催。 対象：児童委員、主任児童委員、市区町村民生委員児童委員協議会会長、都道府県・指定都市・市区町村行政および民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会職員約255名 開催（配布）数：年1回開催（平成18年12月12～13日） 効果：シンポジウムおよびテーマ別分科会を通し、児童虐待等の課題を抱える親子への見守り・支援活動や、子育て支援活動およびそのための連携や地域づくりにおける児童委員活動のあり方について理解を深めるとともに、日頃の活動の課題を共有し今後の活動につなげることができた。</p>	50,51,52,53	<p>「全国児童委員活動強化推進方策第2次アクションプラン」の推進および新たな推進方策の策定 目的・内容：全国民生委員・児童委員連合会では、児童委員・主任児童委員等が推進役となって地域の関係機関と協働して地域の実情に応じた子どもと子育て家庭を支援する活動を展開する全国キャンペーン「全国児童委員活動強化推進方策第2次アクションプラン（平成16年4月～平成19年11月）」を展開している。最終年度である19年度は、その成果もふまえ、新たな推進方策を策定する。 対象：全児童委員（約23万人）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	50,51,52,53	<p>平成18年度全国主任児童委員研修会 目的・内容：地域の子どもや子育て支援活動、児童虐待防止、子どもを守る活動の推進役および課題を抱える親子の身近な相談・支援者としての役割が期待される、主任児童委員の活動の活性化を目的として開催。 対象：主任児童委員、単位民児協会長、児童福祉・教育関係者、行政・社協・民生委員児童委員活動関係者、その他551名（東日本、西日本の合計） 開催（配布）数：1 東日本（平成18年7月12～13日）2 西日本（平成18年8月30～31日） 効果：シンポジウムおよびテーマ別分科会を通し、主任児童委員の役割について理解を深めるとともに、地域住民や関係機関・団体と協働・連携することの重要性および方法について実践的に学ぶことができた。</p>	50,51,52,53	<p>平成19年度全国児童委員研究協議会 目的・内容：今日の子どもをめぐる諸課題を学び、各地域における児童委員の取組について情報交換を行うことによって、児童委員活動の充実を図ることを目的に開催する。 対象：児童委員、主任児童委員、市区町村民生委員児童委員協議会会長、都道府県・指定都市・市区町村行政および民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会職員約300名 開催（配布）予定数：年1回開催</p>
			50,51,52,53	<p>平成19年度全国主任児童委員研修会 目的・内容：地域の子どもや子育て支援活動、児童虐待防止、子どもを守る活動の推進役および課題を抱える親子の身近な相談・支援者としての役割が期待される、主任児童委員の活動の活性化を目的として開催。 対象：主任児童委員、単位民児協会長、児童福祉・教育関係者、行政・社協・民生委員児童委員業務担当者、その他約600名 開催（配布）予定数：東日本と西日本の年2回開催</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
			50,51,53	<p>民生委員児童委員協議会活動振興事業 目的・内容：都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会への助成を通して、当該都道府県・指定都市下の民生委員児童委員協議会の、地域の関係機関との協働・連携を通じた組織的な活動を振興することを目的に実施。特に、平成19・20年度実施分については、「虐待等への対応のための関係機関との連携強化策」として、高齢者、児童虐待等の早期発見・対応に向けて、課題を抱える住民を見守り、支援する関係機関との連携強化を継続的に進める事業を対象とする。 対象：都道府県・指定都市社会福祉協議会もしくは同民生委員児童委員協議会 開催(配布)予定数：毎年1回、10件実施。事業実施期間は2年間。</p>
			52,54	<p>民生委員・児童委員PRパンフレット 目的・内容：民生委員・児童委員の活動内容をわかりやすく説明したパンフレットを全民生委員・児童委員に配布。これをもって、民生委員・児童委員がそれぞれの地域に向けてPRを行い、地域の親子と知り合うきっかけづくり、子育て支援活動や子どもの見守り活動等の周知等に役立てることを目的とする。 対象：全民生委員・児童委員に配布 開催(配布)予定数：全民生委員・児童委員各10部計230万部</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
			50,51	第3回虐待防止セミナーの開催 目的・内容：高齢者・障害者、児童に対する虐待防止の取り組み及び養護者・保護者への支援に関する情報を収集し、幅広い関係者の参加を得たセミナーで研究協議を行うほか、事例集を刊行し、広報・啓発活動を進める。 対象：社会福祉施設（高齢者・障害者、児童福祉サービス事業者）、民生委員・児童委員、社会福祉協議会（地域福祉権利擁護事業等）、相談機関（地域包括支援センター、児童相談所等）、虐待防止活動を行う非営利組織・専門職組織、行政機関、教育機関等 350名 開催（配布）予定数：年1回開催
全国情緒障害児短期治療施設協議会	30,51,52,53	演題「虐待する親そして虐待される子どもたち ～その対応と癒し～」 目的・内容：児童福祉に関わる人間の専門的知識の向上および相互理解を含め、入所児童の福祉の増進に資する。 対象：情短施設職員、児童福祉に関わる職員、教育・医療関係者、一般参加者 開催（配布）数：1回開催（兵庫）	4	リーフレット「子どもの未来をはぐくむ」 目的・内容：情短の治療機能や方向性を示す羅針盤として作成 対象：全国47都道府県の児童福祉に携わる機関、施設 開催（配布）予定数：1,200部
	65	「システム論から見た施設臨床」 目的・内容：児童福祉に関わる人間の専門的知識の向上および相互理解を含め、入所児童の福祉の増進に資する。 対象：情短施設職員、児童福祉に関わる職員、教育・医療関係者、一般参加者 開催（配布）数：1回開催（長野）		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		「自閉症スペクトラムについて」「被虐待児童について」 目的・内容：児童福祉に関わる人間の専門的知識の向上および相互理解を含め、入所児童の福祉の増進に資する。 対象：情短施設職員、児童福祉に関わる職員、教育・医療関係者、一般参加者 開催（配布）数：1回開催（京都）		
社団法人全国保健センター連合会	50,51,52,53,54,55,66	親と子のこころの健康づくり中央研修会 目的・内容：保健センターを拠点とする子育て支援推進を目的として、乳幼児期の育児支援、食生活、遊び・親子ふれあいの意義等、事例検討や討議を通じ、これからの支援に役立てる 対象：市町村保健師等 開催（配布）数：1回開催（東京都） 効果：各講義や市町村における子育て支援事業の報告、参加者相互の情報交換を通じ、主要なテーマである「育児不安の解消と子どものこころの安らかな成長の促進」について、研修を行うことができた。	50,51,52,53,54,55,66	親と子のこころの健康づくり中央研修会 目的・内容：保健センターを拠点とする子育て支援推進を目的として、乳幼児期の育児支援、食生活、遊び・親子ふれあいの意義等、事例検討や討議を通じ、これからの支援に役立てる 対象：市町村保健師等 100名 開催（配布）予定数：1回開催（東京都）
	52,53,54	ブロック別母子保健事業担当者研修会 目的・内容：第4課題を母子保健関係者に周知徹底し、地域における育児支援のレベルアップを進める。 対象：市町村保健師、地域の母子保健関係者等約1200名 開催（配布）数：地区（6地区）北海道、福島県、茨城県、岐阜県、岡山県、宮崎県 効果：担当者（参加者）に対し具体的な母子保健事業の推進方法等を研修することで、各市町村での母子保健事業活性化への布石となった。	52,53,54	ブロック別母子保健事業担当者研修会 目的・内容：第4課題を母子保健関係者に周知徹底し、地域における育児支援のレベルアップを進める。 対象：市町村保健師、地域の母子保健関係者等1200名 開催（配布）予定数：地区（6地区）北海道、青森県、山梨県、兵庫県、山口県、沖縄県

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4） -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55,56,57	父親育児推進フォーラム 目的・内容：夫婦で子育てするための環境作りを推進するために、特に父親役割の重要性を広げる場として、色々な立場から父親育児を考えるフォーラムを開催する。 対象：市町村保健師等 約100名 開催（配布）数：2回（東京都・福岡県） 効果：健やか親子21を踏まえたパネルディスカッションを設け、さまざまな立場からの具体的な取り組みを紹介・議論し、地域における子育て支援について熟考する場となった	52,54,55,56,57	「仕事と子育て両立」応援フォーラム 目的・内容：仕事と子育ての両立を男女の課題として取り上げるパネルディスカッションを通して、これからの子育て支援のあり方、働き方について参加者全員で考えるためのフォーラムを開催する。 対象：保健師、母子保健推進員、子育て支援ネットワーク関係者、等 約500名 開催（配布）予定数：地区（5地区）東京都、他未定
	18,19,33,34,35,39,52,54,55,56,57,60,61,66	父親育児参加推進事業 乳幼児の父親向けリーフレットの制作配布 目的・内容：保健センターでの育児支援として、父親のためのパンフレットを制作配布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。 対象：乳幼児を持つ父親 配布先：市町村保健センター 開催（配布）数：20万部 効果：両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に、父親役割の知識普及がされた。	18,19,33,34,35,39,52,54,55,56,57,60,61,66	乳幼児の父親向けリーフレットの制作配布 目的・内容：保健センターでの育児支援として、父親のためのパンフレットを制作配布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。 対象：乳幼児を持つ父親 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数：2万部
全国保健師長会		研修会「親支援のためのグループミーティング」 目的・内容：子ども虐待予防の観点から、親支援のための手法としてのグループミーティングの実施について学ぶ。あわせて、個別支援のスキルアップを図る。 対象：行政に働く保健師、助産師心理司、保育士等 開催（配布）数：2回開催（仙台会場、千葉会場） 効果：グループ支援の方法を知ることとあわせ、個別支援とグループ支援の連携の重要性を理解することが出来た。また、グループミーティングを実際に展開する市町村が増えてきている。		研修会「親支援のためのグループミーティング」 目的・内容：子ども虐待予防の観点から、親支援のための手法としてのグループミーティングの実施について学ぶ。あわせて、個別支援のスキルアップを図る。 対象：行政に働く保健師、助産師心理司、保育士等 開催（配布）予定数：3会場実施（大阪会場、埼玉会場、長野会場）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
日本医師会	51	<p>学校医の意見広告 平成18年10月24日(火)、朝日新聞 目的・内容:学校医の存在を広くアピールするため</p>	52,55	<p>周産期小児保健指導(ペリネイタル・ビジット)事業の推進 病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり事業)の推進 目的・内容:周産期小児保健指導事業、病後児保育、乳幼児健康支援一時預かり事業の推進</p>
	51	<p>日本医師会CM(学校保健編) 平成18年10月21日(土)からテレビ放映中 目的・内容:学校医の存在を広くアピールするため</p>		<p>子ども支援日本医師会宣言 目的・内容:母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つようにする</p>
		<p>子ども支援日本医師会宣言(平成18年5月16日、リーフレット作成・配布、7月号の日医雑誌で配布) 目的・内容:母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つようにする 配布先:都道府県・都市区医師会・日本医師会員他。朝日新聞の折り込み(首都圏版)配布 作成部数:約20万部 効果:日本医師会が取り組む子ども支援宣言について、広く国民へ周知していくことができた。</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人 日本栄養士会	52.55	<p>「児童福祉施設におけるクッキング講座」 目的：摂取不足になりがちな栄養素（カルシウム等）の必要性を意識づける機会を設け、健康に役立つ食事づくりの向上を目指した。 内容：調理実習・講義・事例報告 対象：児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員 開催（配布）数：各県2回ずつ実施（宮城県、茨城県、神奈川県、石川県、福井県、愛知県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県） 効果：新メニューの学習や調理技術等、活用の幅をひろげられる機会となった。また、「食育」に関する各種最新情報の習得と他施設の職員や他職種との情報交換により、「食育」の大切さを相互に理解することができた。</p>	52.55	<p>「児童福祉施設におけるクッキング講座」 目的：子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るための一環として、生活習慣病予防に役立つ健康食品と高く評価されているスキムミルクを素材とした調理実習を行い、スキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立てるとともに、児童福祉施設・地域を拠点とした食育の推進（『食事バランスガイド - 幼児版 - 』を活用した食育の実践）を、栄養管理の改善などを主なねらいとした講義を行うことにより、児童福祉施設給食担当者の知識・技術の向上を目指すことを目的とする。 内容：調理実習・講義・事例報告 対象：児童福祉施設等に勤務している給食担当職員および指導員1会場約30名 開催（配布）予定数：各県2回ずつ実施（北海道、青森県、宮城県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、埼玉県、神奈川県、新潟県、福井県、長野県、岐阜県、滋賀県、岡山県、徳島県、香川県、高知県、熊本県、鹿児島県）</p>
	52.55	<p>全国福祉栄養士協議会第11回専門研修会 児童分科会 目的・内容：児童福祉施設における食育を効果的に実践するために、「食事バランスガイド（幼児版）」を作成し、その普及活動を行うための活用研修会を行い、食育を全国的に展開する足がかりとすることができた。 対象：専門研修会児童分科会参加者 3会場112名 開催（配布）数：3回開催（H18.7.22～23、H18.9.16～17、H18.9.23～24） 効果：「食事バランスガイド（幼児版）」を使った食育プログラムの有用性が実証され、幼児期からの「食育」が子どもと家族の健康づくりに有効であることと、栄養士における「食育」の効果が得られた。</p>	52.55	<p>全国福祉栄養士協議会第12回専門研修会 児童分科会 目的・内容：児童福祉施設における食育を効果的に実践するために、離乳食計画にもとづく食育マニュアルを作成し作成し、乳児保育における栄養指導の質の確保を行なうため、管理栄養士・栄養士のスキルアップを図る。 対象：専門研修会児童分科会参加者 40名（定員）×3会場=120名 開催（配布）予定数：3回開催（H19.7.28～29、H19.9.1～2、H19.8.18～19）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人 日本家族計画協会	32,33,40,50,51	ブロック別母子保健事業研修会 目的・内容:リプロダクティブ・ヘルスを中心に中心に、女性保健、性暴力・児童虐待・子供の事故予防等を含めた啓発予防教育活動を展開する。 対象:母子保健事業関係者 850名 開催(配布)数:北海道、福島、茨城、岐阜、岡山、宮崎 効果:リプロダクティブ・ヘルスの最新情報、具体的な事例発表を知ることができ、今後の活動に活かされた。	全般	平成19年母子保健・家族計画全国大会(健やか親子21全国大会) 目的・内容:「健やか親子21」の普及啓発 対象:「健やか親子21」の推進関係者 開催(配布)予定数:新潟県
社団法人 日本看護協会	50 - 55	研修会「子どもの虐待をめぐる看護」 目的・内容:虐待を受けた子どもの特徴 / 家族心理 / 法的対応 対象:看護職 定員100名 開催(配布)数:2日 効果:受講修了者85名	50 - 55	研修会「子どもの虐待をめぐる看護」 目的・内容:虐待を受けた子どもの特徴 / 家族心理 / 法的対応 対象:看護職(場合により参加条件付記)、定員80名 開催(配布)予定数:2日
			59	研修会「新生児集中ケアと家族支援」 目的・内容:NICUの特殊性と看護の役割 / NICU入室児の知識とケア技術 / ディベロプメンタルケア / 家族支援・退院支援 対象:看護職(場合により参加条件付記)、定員50名 開催(配布)予定数:2日
			59	新生児集中ケア認定看護師の育成 目的:新生児集中ケアに関する最新の幅広知識・技術を用い、NICUにおける初期ケア、急性かつ重篤な状態にある新生児の身体的ケアおよび親子関係形成を助けるケアができる看護師を育成し、新生児集中ケアの質の向上を図る。 内容:共通科目90(+30)時間、専門基礎科目120時間、専門科目150時間、演習60時間、隣地実習180時間(合計600(+30)時間) 対象:看護職 定員30名 開催(配布)予定数:6ヶ月

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4） -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人日本歯科医師会	51	鳥取県口腔衛生関係者研修会(主催:母子保健推進会議、鳥取県歯科医師会)への講師派遣 目的・内容:母子歯科保健知識の普及啓発、特に歯科保健からの虐待の早期発見、及び子どもの心身の健康を考える研修会(8月10日開催)に対して講師を派遣した。		
日本思春期学会	50,51	招請講演1「事件・事故後の児童へのメンタルケア」 目的・内容:児童におけるPTSD、ASDおよびその他精神疾患に対するケアについて考える。 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約400人 開催(配布)数:平成18年8月25日～27日 効果:精神的ケアの在り方について学んだ。	4	第26回日本思春期学会学術集会 会長講演「性の健康と月経」 目的・内容:思春期における性における健康を、月経を視点として包括的に解説する 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約500人 開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会 平成19年8月24～26日
	14	教育講演1「小児科医で診る思春期外来」 目的・内容:小児科思春期外来で、開設から10年間に扱った諸問題を解説、考察 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約400人 開催(配布)数:平成18年8月25日～27日 効果:思春期外来を開設するにあたっての工夫とは。	3,10	特別講演 「若者における性感染症とその予防」 目的・内容:思春期における性感染症を、泌尿器学および感染制御の面から講演する 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約500人 開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会 平成19年8月24～26日
	14, 15	教育講演2「大学病院産婦人科における思春期外来の意義」 目的・内容:大学病院産婦人科における思春期外来での症例紹介と、意義について考える。 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約400人 開催(配布)数:平成18年8月25日～27日 効果:他科との有機的な連携について知ることができた。	2,3,9,10,15	教育講演 「青少年の性行動の30年」 目的・内容:青少年の性行動の変遷と最近の傾向を、長期的な観察・経験に基づき論ずる 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約500人 開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会、平成19年8月24～26日

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15	<p>教育講演3「私の実践する性教育ピアエドゥケーター養成講座」 目的・内容:診療所外で実践している性教育相談室の紹介と性教育現場の問題を考える。 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約400人 開催(配布)数:平成18年8月25日～27日 効果:ピアカウンセリング・ピアエドゥケーションの有効性とは？</p>	11,13,14,15	<p>シンポジウム「思春期をささえる」 目的・内容:1心理相談をとおして2日常診療の中で教室でささえる 保健室でささえる 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約500人 開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会 平成19年8月24～26日</p>
	2,3,9,10,15	<p>パネルディスカッション1「思春期世代とのコミュニケーションー方法の効果と役割」 目的・内容:以下の各観点から議題問題点を考察 1教育現場 2ピアサポート 思春期外来 性教育講演会 インターネット 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約400人 開催(配布)数:平成18年8月25日～27日 効果:インターネットメディア、メール相談などが有効である一方、双方向での関わりの欠落の問題点があること。思春期外来の重要性を学んだ。</p>	7, 8,15,16	<p>シンポジウム「思春期をまもる - 生活習慣病 -」 目的・内容:1メタボリックシンドロームと思春期 210代の食生活 小児慢性疾患をもつ10代の飲酒・喫煙 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約500人 開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会 平成19年8月24～26日</p>
	2,3,9,10,15	<p>パネルディスカッション2「これからの性教育 - 過去の成果と反省に立って -」 目的・内容:学校、保健機関および病院産婦人科にける性教育のあり方を考える。 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約400人 開催(配布)数:平成18年8月25日～27日 効果:学校性教育の限界。学外講師の役割。社会全体で考える性教育の在り方。</p>	2,3,9,10,15	<p>シンポジウム「思春期をまもる - 性の健康 -」 目的・内容:1思春期の性の健康 2「思春期における性の諸相」「性被害、性非行からまもる」 対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など約500人 開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会 平成19年8月24～26日</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	4	<p>ポストコンGRESS 教育講演1「思春期女子のヘルスケア～月経異常とその対応～」</p> <p>目的・内容:思春期女子の抱える月経の諸問題について明らかにした。</p> <p>対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約400人</p> <p>開催(配布)数:平成18年8月25日～27日</p> <p>効果:月経トラブルに悩み思春期女子へのサポートとは?</p>	13,14,15	<p>シンポジウム「思春期をつなぐ」</p> <p>目的・内容:1 学校から 2 養護学校から 地域から 病院から</p> <p>対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約500人</p> <p>開催(配布)予定数:第26回日本思春期学会学術集会 平成19年8月24～26日</p>
	2,3,9,10	<p>ポストコンGRESS 教育講演2「男子の思春期の悩み」</p> <p>目的・内容:性的なものにとどまらない思春期男子の抱えている悩みとは?</p> <p>対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約400人</p> <p>開催(配布)数:平成18年8月25日～27日</p> <p>効果:とかく軽視されがちな思春期男子の悩みを知ることの意義</p>	13, 15	<p>学校における思春期専門医療スタッフ養成のためのフォーラム(仮称)</p> <p>目的・内容:学校における思春期専門の医師、養護教員、看護師、栄養士などを養成するための研修</p> <p>対象:医師・助産師・看護師・保健師・教育関係者など 約500人</p> <p>開催(配布)予定数:第1回、平成19年8月</p>
日本小児科医会	51,67	<p>こどもの心相談医養成講習</p> <p>目的・内容:こどもの心相談医養成、300～400名</p> <p>対象:日本小児科医会会員</p> <p>開催(配布)数:前期2日間、後期2日間</p> <p>効果:1200名履修済</p>	51,67	<p>こどもの心相談医の養成</p> <p>目的・内容:こどもの心相談医養成 300～400名</p> <p>対象:前期2日間、後期2日間</p> <p>開催(配布)予定数:各400名</p>
	67,4	<p>思春期小児科研修事業</p> <p>目的・内容:思春期の子どもへの対応技術の向上</p> <p>対象:日本小児科医会会員</p> <p>開催(配布)数:1日</p>	67,4	<p>思春期小児科研修事業</p> <p>目的・内容:思春期小児科の履修と実地応用のために</p> <p>対象:1日間</p> <p>開催(配布)予定数:250名</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
団法人 日本小児科学会		<p>第4回日本小児科学会倫理委員会公開フォーラム 「子どもの人権を守るために 病児の権利 病気の 子どもが求めるもの」の開催 目的・内容:長年にわたり、医療従事者以上にこども たちや病児と過ごした方々の話を通して、こども の権利を守ること、そのために我々がなすべきこと を考える 対象:医師,その他医療従事者,一般 開催(配布)数:1回、Flyer 1,000枚 2006年11月28日 大宮ソニックシティ小ホール 効果:病気を持つ子どもたちの求めるものを理解し、 その認識を深めることができた</p>	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,14,67	<p>第1回思春期医学臨床講習会の開催 目的・内容:思春期に多くみられる諸問題(性感染 症,若年妊娠,思春期やせ症など)に対するアプ ローチを研修する 対象:日本小児科学会会員の医師、100名 開催(配布)予定数:1回、ポスター2,000枚,チラシ 2,000枚 2007年6月30日(土) 東京大学山上会館,東京</p>
	58,63	<p>第1回「子どもの食育を考えるフォーラム 子どもの 食は大丈夫?」の開催 目的・内容:子どもの健全な成長を推進するための 政策決定や取り組みに積極的に参加し提言するこ とができるように、小児医療・保健従事者が子ども の食・栄養に関する今後の取組を考える 対象:医師,栄養士,一般,他 開催(配布)数:1回、Flyer 1,000枚 2007年1月13日 砂防会館別館,東京 効果:食育に関するさまざまな立場からの講演を通 して、現代日本の子どもの食事や栄養に関する課 題を認識することができた</p>	16,63	<p>第2回子どもの食育を考えるフォーラム 目的・内容:食育の観点から、子どもの食や栄養の 問題について考える 対象:医師,保健師,栄養士,一般 開催(配布)予定数:1回</p>
				<p>テレビ・ビデオの視聴と子どもの発達との関連に関 する調査研究 目的・内容:3歳児のテレビ接触状況が4～6歳時の 発達に与える影響を調査する 対象:一般</p>
				<p>インターネット,テレビゲーム,携帯電話など子ども への影響に関する調査研究 目的・内容:国内外での文献などについて調査する 対象:一般</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
			34,37,39,41,43,44,52, 55,57	こどもの健康週間 目的・内容:「こどもの健康とは何か」「健やかな成長とは何か」を問題提起し、将来とも広くこどもの健康について関心を高めてもらうために行う。各都道府県で、健康に関する講演、子ども健康相談を開催する。 対象:一般 開催(配布)予定数:各都道府県でイベント開催 ポスター10,000枚、子育てチェックリスト100,000部 2007年10月7日(日)～10月14日(日)
日本小児救急医学会	31,32,33,37,38,39,41, 42,45,50,51,59	日本小児救急医学会総会 目的・内容:小児科医・小児外科医・小児麻酔科医、および小児関連看護師・保健師・心理士などの医療技術アップ 対象:日本小児救急医学会会員約900名 開催(配布)数:1回開催、茨城県つくば市 効果:年々参加者の増加がみられ、小児救急医療の重要性が見直されている	31,32,33,37,38,39,41, 42,45,50,51,59	日本小児救急医学会総会 目的・内容:小児科医・小児外科医・小児麻酔科医、および小児関連看護師・保健師・心理士などの医療技術アップ 対象:日本小児救急医学会会員約900名 開催(配布)予定数:年1回2日間開催、鹿児島県鹿児島市
日本小児保健協会				第24回小児保健セミナー 乳幼児期の食育 食育の観点から子育て支援を考える 目的・内容:授乳・離乳の支援ガイド、食べる機能と味覚の発達、ベビーフードの良い点、悪い点、生活習慣病の予防など 対象:保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係、約200名 開催(配布)予定数:テキスト 300部作成 参加者に配布

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
				第54回日本小児保健学会 社会が子どもにもっとできることー子どもをしゃかいの太陽に、子どものための大作戦 目的・内容:特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題など 対象:保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係、約1500名 開催(配布)予定数:小児保健活動の啓蒙と普及、抄録集2500部。参加者と関係団体に配布
社団法人 日本助産師会	50,51,52,53,54,55,58,62	1. 子ども虐待防止指導者研修会の開催 2. 母乳育児支援ガイドラインの作成 目的・内容:虐待の予防・早期発見・対処に向けて研修会を開催する。母乳育児推進に向けて、母乳育児支援ガイドラインを作成に取り組んだ。 対象:助産師、母親および家族 開催(配布)数:テーマに沿った研修会は1回開催した。授乳・離乳支援ガイドを助産所に配布 効果:実践している、助産所に、配布された授乳・離乳支援ガイドを配布した。新たな視点で指導に望める。	50,51,52,53,54,55,58,62	1. 無料電話相談 2. 授乳・離乳支援ガイドの普及 3. 母乳支援ガイドラインの作成配布 目的・内容:テーマに沿って事業を展開し、課題達成に向けて本会を上げて推進する。 対象:授乳期の母親、助産師 開催(配布)予定数:47都道府県子育て・女性健康支援センター事業を推進。授乳・離乳支援ガイドの普及。母乳支援ガイドラインの作成配布
日本赤十字社	52,55	1デイケア 2ショートステイ 育児体験教室 育児・保育相談 乳幼児等一時預かり事業 幼児安全法 目的・内容:乳児院等において、職員が有する専門的知識を活用し、地域において子育て相談及び支援事業を実施 対象:地域住民他 1デイケア(延365人) 2ショートステイ(延306人) 育児体験教室(延108人) 育児・保育相談(延1,302人) 乳幼児等一時預かり事業(延1,782人) 幼児安全法(延434人) 開催(配布)数: 育児体験教室(51回) 幼児安全法(26回) 効果:地域住民等との信頼関係を築くことができた。	52,55	1デイケア 2ショートステイ 育児体験教室 育児・保育相談 乳幼児等一時預かり事業 幼児安全法 目的・内容:乳児院等において、職員が有する専門的知識を活用し、地域の養育機能の向上に努める 対象:地域住民他 1デイケア(延1,440人) 2ショートステイ(延567人) 育児体験教室(延140人) 育児・保育相談(延1,370人) 乳幼児等一時預かり事業(延1,720人) 幼児安全法(延591人) 開催(配布)予定数: 育児体験教室(83回) 幼児安全法(29回)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	17,18,22,28,29,30,31,42,59	総合周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で7赤十字医療施設にて設置。	17,18,22,28,29,30,31,42,59	総合周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で7赤十字医療施設にて設置
	17,18,22,28,29,30,31,42,59	地域周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で14赤十字医療施設にて設置。	17,18,22,28,29,30,31,42,59	地域周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で14赤十字医療施設にて設置
	30,31,32,33,38,39,42,43,44,58	乳幼児健康相談の実施 目的・内容:乳幼児の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で56赤十字医療施設にて実施。	30,31,32,33,38,39,42,43,44,58	乳幼児健康相談の実施 目的・内容:乳幼児の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で56赤十字医療施設にて実施。
	17,18,28,30,31,32,33,35,36,42,52,54,58	母親学級の開催 目的・内容:妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で66赤十字医療施設にて実施。	38,42,43,44,52,54	育児相談 目的・内容:育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で38赤十字医療施設にて実施。
			17,18,28,30,31,32,33,35,36,42,52,54,58	母親学級の開催 目的・内容:妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で66赤十字医療施設にて実施。

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本タッチケア研究会	52,54,59,66	タッチケア指導者講習会 目的・内容：“タッチケア”の理念、考え方と手技を医療担当者に解説して理解を促進し、以て母親宛の普及に資する。 対象：看護師、助産師、保健師、医師、保育士等 約210名 開催（配布）数：2回開催（福岡県久留米市、東京都千代田区） 効果：医療担当者からのタッチケア習得要望に応え、と共に、タッチケアの啓発・普及を促進することができた。	52,54,59,66	タッチケア指導者講習会 目的・内容：“タッチケア”の理念、考え方と手技を医療担当者に解説して理解を促進し、以て母親宛の普及に資する 対象：看護師、助産師、保健師、医師、保育士等 約150名 開催（配布）予定数：1回開催（午前組、午後組）（東京都千代田区）
	52,54,59,66	タッチケア研究会シンポジウム アドバンスドコース 目的・内容： ・各自が抱える問題点、疑問点につき、全員参加型のディスカッション ・科学的データに基づく最新の知見の習得 対象：指導者講習会を既に受講した者 約100名 開催（配布）数：1回開催、東京都千代田区 効果：タッチケアについて、より深い理解を植え付けることができた。会員相互の理解を深めることができた。	52,54,59,66	タッチケア研究会シンポジウム アドバンスドコース 目的・内容： ・各自が抱える問題点、疑問点につき、全員参加型のディスカッション ・科学的データに基づく最新の知見の習得 対象：指導者講習会を既に受講した者 約100名 開催（配布）予定数：1回開催（東京都千代田区）
	52,54,66	ニューズレター “Touch Care Update” 目的・内容：研究会の事業活動の内容を周知すると共に、タッチケア実施施設からの寄稿により、会員の相互理解を深める。幹事の先生による提言や研究など最新トピックスを紹介する。 対象：助産師、看護師、保健師、医師、保育士等 約800名 開催（配布）数：4回発行（3月、6月、9月、12月）各1,000部発行 効果：タッチケアについて、より深い理解を植え付けることができた。会員相互の理解を深めることができた。	52,54,66	ニューズレター “Touch Care Update” 目的・内容：研究会の事業活動の内容を周知すると共に、タッチケア実施施設からの寄稿により、会員の相互理解を深める。幹事の先生による提言や研究などトピックスを紹介する。 対象：助産師、看護師、保健師、医師、保育士等 約800名 開催（配布）予定数：4回発行（3月、6月、9月、12月）各1,000部発行

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,59,66	マニュアル冊子とマニュアルビデオ、タッチケア関連 翻訳本の頒布 目的・内容:1新生児病棟スタッフマニュアル 2同ビ デオ 2~3か月以上の健常児用マニュアル 同ビ デオ タッチケア関連翻訳本 対象:会員対象 開催(配布)数:1 399部 2 28本 6,054部 63 本 105冊 効果:タッチケアの啓蒙・普及に役立った	52,54,56,59	マニュアル冊子とマニュアルビデオ、DVD、タッチケ ア関連翻訳本の頒布 目的・内容:1新生児病棟スタッフマニュアル 2同ビ デオ 2~3か月以上の健常児用マニュアル 同ビ デオ タッチケア関連翻訳本 対象:会員対象 開催(配布)予定数:施設からの要望数に応じる
	52,54,66	基礎研究 目的・内容:1保育保健とタッチケア 2タッチケア教 育プログラム開発(赤ちゃんのサインと母親の対応) 対象:1保育園、重度心身障害施設、乳児院 2一般 開催(配布)数:12週間 今後、集計・分析に入る。2 関連文献の検索、サイン一覧を作成中。今後、教育 媒体作成予定。 効果:タッチケアが保育園でも大変効果があること が判明した。	52,54,66	基礎研究 目的・内容:1保育保健とタッチケア 2タッチケア教 育プログラム開発(赤ちゃんのサインと母親の対応) 対象:1保育施設 2一般 開催(配布)予定数:科学的エビデンスの構築
日本保育園保健協議会	51,52,55,61	生涯研修制度の整備と運営 目的・内容:保育保健や保育環境の諸問題を整理・ 共有し、保育園関係者の資質の向上を図る。 対象:保育園関係者 3500名(保育士・園長・看護 師・栄養士・園医・園歯科医・行政関係者) 開催(配布)数:全国研修会 2回(大阪府・大阪府)、 ブロック研修会 2回(北海道・東京都) 効果:系統的な研修の場が提供できた。継続的な 研修の意欲が高まった。関連職種間で知識の共有 が進んだ。	51,52,55,61	生涯研修制度の整備と運営 目的・内容:保育保健や保育環境の諸問題を整理・ 共有し、保育園関係者の資質の向上を図る。 対象:保育園関係者 4000名(保育士・園長・看護 師・栄養士・園医・園歯科医・行政関係者) 開催(配布)予定数:全国研修会 2回、ブロック研修会 4回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	51,52,55,61	保育と保健ニュースの配布 目的・内容:保育関係者へ、保育保健の重要性を啓発する。 対象:全国の保育園 約25,000園 開催(配布)数:年1回 効果:保育関係者の中で、保育保健への関心が高まった。	51,52,55,61	保育と保健ニュースの配布 目的・内容:保育関係者へ、保育保健の重要性の啓発する。 対象:全国の保育園 約25,000園 開催(配布)予定数:年1回 約25,000部
日本母性衛生学会	50,51	第10回島根県母性衛生学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「島根県内における児童虐待およびDVの現状とその家族への支援」1DVと児童虐待2警察が取り扱うDV相談と保護対策 周産期からの虐待予防の重要性 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(島根県) 効果:島根県内の児童虐待やDVの現状を知り、参加者それぞれの立場から家族に対する支援を考えることができた。	52,54,56	第48回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:市民公開講座「親と子の響きあい(ポリフィニー)を取り戻す」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等 約2000名 開催(配布)予定数:1回開催(茨城県)
	51,52	第10回島根県母性衛生学会学術集会 目的・内容:教育講演「児童虐待の予防策と親指導 - 福祉の立場から -」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(島根県) 効果:児童虐待の予防策と親に対する指導を具体的に知ることができた。		
	29,55,59	第47回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:教育講演「多胎児とその家族に対する総合的支援の重要性」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約2000名 開催(配布)数:1回開催(愛知県) 効果:多胎児が健やかに成長するための支援のあり方と家族と共に支援していくことの重要性について理解することができた		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55	第25回茨城県母性衛生学会学術集会 目的・内容:特別講演「親子関係を考える」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(茨城県) 効果:心理学的側面から親子関係の形成プロセスを理解し、親子関係を支援することの意味を考えることができた。		
	52,55	第25回茨城県母性衛生学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「母子支援の最前線」1新生児訪問・子育てサークルを実施している立場から 2小児医療を実施している立場から 母子の生活支援を実施している立場から 子育て支援充実へ、行政の立場から 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(茨城県) 効果:茨城県における母子支援の現状を知り、参加者それぞれの立場から今後の母子支援のあり方を考えることができた。		
	52,54,55,56	第22回埼玉県母性衛生学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「母子保健における教育」 1母子保健と子育て環境2小学校教育と学級崩壊 中高生の性意識・性行動の変化 幼少期の精神発達障害 母性・父性を育む子育て支援 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(埼玉県) 効果:埼玉県内の母子保健を教育的側面から理解し、参加者それぞれの立場から母子保健における教育の重要性を考えることができた。		
	52,54	第23回愛知県母性衛生学会学術集会 目的・内容:特別講演「子どものこころの発達と思春期の心の問題」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(愛知県) 効果:発達心理学からみた子どものこころの発達と、その問題について理解を深めることができた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本母乳の会	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	<p>第15回母乳育児シンポジウム東京実行委員会・東京宣言草案作成委員会 目的・内容：関東地方の実行委員によるシンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。月1回開催 第15回シンポジウムを契機に社会への理解を深めるために、東京宣言を作成し、提示していく 対象：参加人数：40 50名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、臨床心理士、母親、その他 開催（配布）数：6回 効果：多くの方と論議をしながら、シンポジウムを作り上げていくので、関東地区の母乳に取り組む施設・社会の中で母乳育児への理解が深まってきた</p>	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	<p>第16回母乳育児シンポジウム富山実行委員会 目的・内容：北陸地区の実行委員会で母乳育児の状況、シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。月1回開催。 対象：参加人数：1回40 60名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母親、その他延べ約300名 開催（配布）予定数：開催は6回</p>
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	<p>第16回母乳育児シンポジウム富山実行委員会 目的・内容：富山、石川、福井、新潟地区の実行委員によるシンポジウムのテーマ、講演者、内容等の論議。実行委員となった施設での母乳育児の推進 対象：参加人数：50 60名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母親、その他 開催（配布）数：6回 効果：関東地区の母乳に取り組む施設の広がり</p>	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	<p>第17回母乳育児シンポジウム関西実行委員会 目的・内容：関西地区での実行委員会開催、母乳育児、シンポジウムのテーマ、講演者、内容等、論議。月1回開催。 対象：参加人数：1回40 50名、産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母子保健推進委員、母親、その他 延べ約300名 開催（配布）予定数：開催は6回</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	<p>第15回母乳育児シンポジウムの開催</p> <p>目的・内容: ・特別講演 中村桂子 JT生命誌研究館館長「生きている」を見つめ「生きる」を考える ・基調講演 杉本充弘 日本赤十字社医療センター産婦人科部長「産科医療と母乳育児」 ・シンポジウム1「母乳育児成功のための10カ条 お母さんの気持ちを育むために」 ・シンポジウム2「母乳育児を続けるために 母子の環境を考える」 ・市民と医療者の交流会「母乳育児にやさしい社会をめざして」 ・母乳育児をすすめるための東京宣言 対象:参加人数:1300名(産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等) 効果:母子同室・母乳育児推進。母親たちと医療者たちの交流が行われ、子育て支援が行われた</p>	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	<p>第16回母乳育児シンポジウムの開催</p> <p>目的・内容:特別講演1:寺澤捷年千葉大学医学研究院・和漢診療学教授「西洋医学と和漢診療学における身体観」 特別講演2:関根道和 富山大学医学部保健医学教室助教授「富山スタディーから見た食育・母乳育児」 シンポジウム1「母乳育児をすすめるために 施設での取り組み」 シンポジウム2「地域で支える母乳育児」 市民と医療者と交流会「支え、支えられて母乳育児」 対象:参加人数:1500名(産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、母親、父親等) 開催(配布)予定数:1回</p>
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	<p>第15回母乳育児シンポジウム・ポスター</p> <p>目的・内容:全国産科施設に配布し、掲示を依頼 対象:全国大病院、東日本を中心とした産科施設、助産師学校、関東地区のホケンセンター等に配布 開催(配布)数:3000枚 効果:産科関係者に告知できた</p>	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	<p>第16回母乳育児シンポジウムポスター</p> <p>目的・内容:広くシンポジウムを知らせ、参加を呼びかける 対象:関東を中心とした産科施設・保健センターに配布 開催(配布)予定数:2000枚</p>
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	<p>第15回母乳育児シンポジウム市民交流会案・チラシ</p> <p>目的・内容:東京を中心に母親向けの案内。 対象:保健センター、子育て支援センター、産科施設で配布 開催(配布)数:5000枚</p>	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	<p>第16回母乳育児シンポジウム、交流会向けチラシ</p> <p>目的・内容:母親、市民にシンポジウム交流会への参加の呼びかけ 対象:母親、市民、医療者保健センター、子育て支援センター 開催(配布)予定数:5000枚</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	第8回、第9回、ワークショップの開催 目的・内容：母乳育児の理解を深めるために、医療者の少人数によるワークショップ 対象：各約80名、計160名。母乳育児を進める施設の指導者、及び実践スタッフ 開催（配布）数：2回 効果：宮崎地区、北海道地区で母乳育児に取り組む施設が増え、母乳育児の広がりが期待される。参加者が職場にもどり、母乳育児推進を中心的に担うようになっている	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	「母乳育児成功のための10カ条」 目的・内容：母乳育児の普及のために 対象：産科施設、保健センター等 開催（配布）予定数：10000枚
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定業務 目的・内容：11施設申請、書類審査、現地調査を経て、認定3施設（公立芽室病院、津軽健生病院、舞鶴共済病院）が認定される 対象：母乳育児成功のための10カ条を実践し、BFH認定申請の施設 開催（配布）数：現地調査、8箇所、延べ33人 効果：医師不足の中で、いかに産科井料を守っていくか、助産師、産科医、小児科医のチーム医療として、母乳育児から妊娠、出産、また、子育て支援まで、広がっている。産科医療の危機が言われる中で、新しい産科医療構築のヒントになり、さらに、地域の子育て支援の核となった。	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第10回、第11回ワークショップ 目的・内容：母乳育児の理解を深めるために、医療者の少人数によるワークショップ 対象：母乳育児を進める施設の指導者、及び実践スタッフ各80名、述べ160名 開催（配布）予定数：開催は2回。第10回愛知県開催10月27,28日、第11回は未定
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	全国BFH会議 目的・内容：40施設のBFHが集まり、問題点や今後の母乳育児推進についての話し合い 対象：BFH施設の責任者、産科、小児科、助産師 開催（配布）数：1回、約120名 効果：認定後の施設が抱えている問題を共有し、解決に向けての話し合いが行われた。	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」認定業務 目的・内容：18施設申請、書類審査の結果、訪問審査は、10施設 対象：10施設の現地調査 開催（配布）予定数：現地調査延べ51名

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	18,19,24,50,51,52,54, 55,56,58,66	先進国BFHI会議出席 目的・内容:先進国で「赤ちゃんにやさしい病院」認定の運動をしている団体によるベルリン会議に4名出席。 効果:世界の情勢がよくわかり、各国にあわせた、母乳育児に取り組む重要性を再認識した。	18,19,24,51,52,54,55, 56,58,66	第3回全国BFH会議 目的・内容:日本における母乳育児のスタンダードの確立。BFH病院での母乳育児の維持、保護のための討議 対象:43のBFH施設および本年認定される施設の責任者、産科、小児科、助産師 開催(配布)予定数:約120名
	18,19,24,50,51,52,54, 55,56,58,66	BFH施設での母親満足度調査 目的・内容:厚生科学研究として、BFH施設で出産した母親たちの意識、産後うつ調査 対象:17年度に引き続き、大規模病院のBFH20施設で出産した母親たちの1、3、6ヵ月時の満足度調査 効果:出産の安全性が保障され、母子同室、母乳育児が子育て支援の中核であること、産後うつが少ないことがわかった。	18,19,24,51,52,54,55, 56,58,66	糖水・人工乳補充についての検討会 目的・内容:医学的適応として、母乳以外のものを補足するときの問題を研究。
	18,19,24,50,51,52,54, 55,56,58,66	各地の母乳の会、および、母親グループへの講師派遣や支援 目的・内容:地域の母乳の会後援、講師派遣、母親たちへの支援 対象:産科医、小児科医、助産師、看護師、保健師、保育士、母親、一般市民 効果:地域で母乳育児を推進している医療関係者の知識があがった。母親の育児支援となった。		各地の母乳の会、および、母親グループへの講師派遣や支援 目的・内容:地域の母乳の会後援、講師派遣、母親たちへの支援 対象:産科医、小児科医、助産師看護師、保健師、母子保健推進委員、母親、その他 約5000人 開催(配布)予定数:各地30回
	18,19,24,50,51,52,54, 55,56,58,66	BFH認定申請希望病院への講演・研修会 目的・内容:BFH認定のための院内スタッフの研修、BFH認定申請の増加 効果:BFH認定申請がされた	18,19,24,51,52,54,55, 56,58,66	BFH認定申請希望病院への講演・研修会 目的・内容:BFH認定のための院内スタッフの研修、BFH認定申請の増加 対象:産科施設の産科医、小児科、助産師、看護師他スタッフ 約300人 開催(配布)予定数:未定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	第13回、14回母乳育児シンポジウム記録集発行、販売。ニュースレターを4回、発行 目的・内容:シンポジウムの記録、および広報活動の一環として作成、会員配布、各地の母乳の会、関連学会において販売。シンポジウム参加者の増加 対象:産科医、小児科、助産師、看護師、他スタッフ、母親等母乳育児に関心のある一般 開催(配布)数:1800部 効果:母乳育児への理解が深まった	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	第15、16回母乳育児シンポジウム記録集発行、販売 目的・内容:シンポジウムの記録、および広報活動の一環として作成、会員配布、各地の母乳の会、関連学会において販売 対象:産科医、小児科、助産師、看護師、他スタッフ、母親等母乳育児に関心のある一般 開催(配布)予定数:約4000部
	18,19,24,50,51,52,54,55,56,58,66	ニュースレターを4回、発行 対象:会員(産科医、小児科医、そのほか医師、助産師、看護師、保健師、栄養士、薬剤師、保育士、一般市民) 開催(配布)数:6000部 効果:母乳育児等、情報を提供。	18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	「母乳と虫歯」小冊子、作成・販売 目的・内容:母乳育児継続のために、障害となっている事柄についての解説、母親支援、子育て不安の解消として解説 対象:産科医、小児科医、歯科医、保健師、助産師、看護師、他スタッフ、母親等母乳育児に関心のある一般市民 開催(配布)予定数:部数未定
			18,19,24,51,52,54,55,56,58,66	ニュースレターを4回、発行 目的・内容:母乳育児等、情報を提供。 対象:会員(産科医、小児科医、そのほか医師、助産師、看護師、保健師、栄養士、薬剤師、保育士、一般市民) 開催(配布)予定数:総計6000部
社団法人 日本薬剤師会	63	薬局・薬店における食育の推進に関する普及啓発 目的・内容:薬局・薬店における食育の推進に関する普及啓発(薬剤師会が実施する年間啓発活動計画に盛り込んでいる) 効果:食育に関する知識の普及	63	薬局・薬店における食育の推進に関する普及啓発 目的・内容:薬局・薬店における食育の推進に関する普及啓発 対象:薬局来局者・薬店来店者

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
財団法人 母子衛生研究会	1～4,7,19,29,31～ 33,35,42～46,50～ 53,58,63	「母子保健指導者研修会」開催 目的・内容：「健やか親子21」の課題をふまえ、地域 母子保健活動の一層の向上を図る。 対象：保健師、助産師、看護師、保育士等母子保健 関係者4,700名 開催（配布）数：25回開催 効果：地域母子保健活動の向上に寄与できた。	17～21,28～39,41～ 44,58	母子健康手帳副読本「赤ちゃん - そのしあわせの ために」 目的・内容：妊娠・出産・育児についての正しい知識 の普及啓発。 対象：妊娠届出の妊婦 130万人 開催（配布）予定数：年間約130万部
	17～21,28～39,41～ 44,58	母子健康手帳副読本「赤ちゃん - そのしあわせの ために」配布 目的・内容：妊婦に対する妊娠・出産・育児につい ての正しい知識の普及啓発。 対象：妊娠届出時に母子健康手帳副読本として妊 婦130万人に配布 開催（配布）数：全国の市町村等を通じて130万部配 布 効果：妊婦が妊娠・出産・育児に対する正しい知識 を身につけることができた。	52,54	「妊産婦保健教育教材」 目的・内容：妊娠・授乳期の栄養及び健康管理に関 する正しい知識の普及啓発。 対象：妊娠届出の妊婦 114万人 開催（配布）予定数：年間約114万部
	52,54	「保育保健教育教材 - すこやか保育」 目的・内容：幼児の成長、発達および健康に関する 正しい知識の普及啓発。 対象：保育所新入所者（1～2歳児）の保護者60万人 に配布 開催（配布）数：保育所を通じて60万部配布 効果：次代を担う子どもの育成、資質の向上を図 り、幼児期の健康教育普及活動に寄与した。	52,54,55	インターネット「子育てインフォ」 目的・内容：妊娠・出産・育児についての正しい知識 の普及啓発。 対象：妊産婦および育児期の保護者等 250万人
	52,54,55	インターネット「子育てインフォ」 目的・内容：妊娠・出産・育児についての正しい知識 の普及啓発。 対象：妊産婦および育児期の保護者 開催（配布）数：年間アクセス数 250万件 効果：妊娠・出産・育児についての疑問や不安に関 する情報が得られ、育児不安の軽減が図れた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4） -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人 母子保健推進会議	9,10,15,52,54,55	平成18年度母子保健家族計画全国大会 - 健やか親子21全国大会 目的: 健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図る 内容: 功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「親と子の絆～1リットルの涙～」、シンポジウム「若者たちの性は今」等。 対象: 保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等800名 開催(配布)数: 1回開催(高知県) 効果: 講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、昨今の若者たちの考え方、性について考え、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰は、本人、家族、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった。	1,2,3,6,7,9,10,15,19,34,50-55,66	平成19年度「健やか親子21全国大会」 目的: 健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容: 功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象: 保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催(配布)予定数: 1回開催(新潟県)
	15,19,34,43,44,51-55,58,62,66	全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会 目的: 母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容: 厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。 対象: 行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等116名 開催(配布)数: 1回開催(高知県) 効果: 母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場ともなった。	9,10,15,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的: 母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。 内容: 全国の母子保健推進員の活動報告 対象: 厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等150名 開催(配布)予定数: 1回開催(新潟県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,7,9,10,15,16,18,19,26,52-55,63,66	<p>ブロック別母子保健事業研修会 目的:「健やか親子21」は各地域でそれぞれの特性を生かしながら推進されている。 関係機関の連携を深め新しい知識を共有することを目的とする。 内容:食育の推進、親と子の関係性、不妊への支援、地域で取り組む子育て支援、思春期保健等をテーマに講演、シンポジウム 対象:保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員、保育士等計853名 開催(配布)数:5ブロック、6会場で開催(福島県・茨城県・岐阜県・岡山県・宮崎県・北海道) 効果:最新の情報を取得するとともに、近県の関係者が集まることで連携を深める機会</p>	2,3,9,10,15,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	<p>母子保健推進員研修会 目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告 対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度 開催(配布)予定数:12回開催(山口県・佐賀県・富山県・長野県・熊本県・長崎県・鹿児島県・新潟県・群馬県・栃木県・宮城県・沖縄県)</p>
	2,3,9,10,15,16,19,29,34,35,50-55,63,66	<p>母子保健推進員研修会 目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等 対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 4,150名 開催(配布)数:12回開催:山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・松江市・高知県・栃木県・群馬県・熊本県・沖縄県・宮城県 効果:母子保健推進員の資質の向上と母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。</p>	34,63	<p>歯科保健技術者研修会 目的:8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える必要がある。 内容:歯科保健からの食育の推進 など 対象:保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等350名 開催(配布)予定数:2回で開催(鳥取県、青森県)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	29,34,52,51,60	歯科保健研修会 目的:母子保健推進員等を対象に歯科保健知識の普及を図る 内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など 対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者 開催(配布)数:母子保健推進員研修会等に併設して12会場で開催 効果:母子保健関係者にも歯科保健の知識を深める機会となり、意識も高揚した。	50-58,66	母子保健・健全育成住民会議 目的:子育てをサポートする方々(母子保健推進員・保育士・保健師等)と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る。 内容:シンポジウム、講演、グループワークなど 対象:母親・父親の代表、母子保健推進員、子育てサポーター等400名 開催(配布)予定数:1回開催(和歌山県)
	51-58,66	母子保健・健全育成住民会議 目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。 内容:地域における子育て支援の講演など 対象:母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等460名 開催(配布)数:1回開催(和歌山県) 効果:子育てにかかわる人が一堂に会することで課題を表出悩みを共有し新しい情報を得ることができた。	17,19,31,34,35,43,44,51,52,55,58	リーフレット「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」・「元気に育てよう私の赤ちゃん」 目的・内容:目的:母子保健推進員が妊婦や乳幼児のいる家庭を訪問する際の配布教材 内容:妊娠中から乳幼児期の子どもの特徴、気をつけること等を記したB6判3ツ折のリーフレット 対象:妊婦・乳幼児を持つ親 開催(配布)予定数:各20,000部作成配布
	17,19,28,31,34,35,42-44,51,52,58	リーフレット「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」・「元気に育てよう私の赤ちゃん」 目的:母子保健推進員が妊婦や乳幼児のいる家庭を訪問する際の配布教材 内容:妊娠中から乳幼児期の子どもの特徴、気をつけること等を記載。B6判3ツ折。 対象:妊婦・乳幼児を持つ親 開催(配布)数:各20,000部制作・配布 効果:母子保健推進員等が妊婦・乳児のいる家庭を訪問する際の配布教材。母親に必要な情報を伝達する手段として活用されている。	19,50-58,66	第5回子育てピア支援者養成セミナー 目的:母子保健推進員等を育成・支援する保健師等を養成し、育児不安の軽減や虐待に至る芽を摘み子育てを支援すると同時に、自分自身が持つ本来の力を取り戻す 内容:エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ。 対象:保健師、保育士、行政母子保健担当者等 開催(配布)予定数:1回(東京で開催)30名

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	19,50-55,66	<p>第4回子育てピア支援者養成セミナー 目的:地域で親子に寄り添い子育てをサポートする母子保健推進員等を育成する保健師等を養成し、母親の育児不安の軽減、虐待に至る芽を摘み子育てを支援する。 内容:エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ。 対象:保健師、保育士、行政母子保健担当者等23名 開催(配布)数:1回(東京都八王子市で開催) 効果:母親に寄り添うスキルを身につけるとともに受講生自身が本来の力を取り戻した。また母親が自信と元気を取り戻した等の報告が多く寄せられている。</p>	2,3,6,8,9,15,16,33-35,39,40,43,44,50-55,58,63,66	<p>組織育成費の助成 目的:母子保健推進員組織の育成・支援 内容:県レベル協議会が設立されて間がない沖縄県母子保健推進員連絡協議会に対して100,000円の助成を行う。 対象:沖縄県母子保健推進員連絡協議会 開催(配布)予定数:1回</p>
	2,3,8,9,15,16,33-35,39,40,43,44,50-55,58,62,63	<p>組織育成費の助成 目的:母子保健推進員組織の育成・支援、 内容:県レベルの母子保健推進員組織がある県に対し、最長5年まで100,000円を助成。 対象:沖縄県母子保健推進員連絡協議会 開催(配布)数:1回 効果:県レベル協議会設置、育成により市町村間の母推の交流が生まれ、意識と資質が向上、活動が活性化。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行 目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など。 対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体等毎月10,000部発行 開催(配布)予定数:12回(毎月1回1日発行)</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行 目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行 開催(配布)数:12回(毎月1回1日発行) 効果:行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、毎号全国から多くの反響が寄せられている。</p>	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ 目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容:(財)家族計画国際協力財団に協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団の受け入れを依頼し、同県の母子保健推進員等との交流を図る。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:高知県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー:沖縄県、母子保健推進員活動視察:和歌山県 開催(配布)予定数:3回(7月、8月、11月)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ 目的:地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容:(財)ジョイセフに協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団を3回受け入れ、交流を図った。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:山口県、BCCセミナー:沖縄県、母推:和歌山県 開催(配布)数:3回 効果:計18か国の母子保健関係者に日本の経験を伝え、保健師、母推と交流、母推が発足した国も。日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚にも。</p>	16,19,34,35,39,50-55,58,62	<p>母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る。 内容:母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する。 対象:市町村母子保健主管課 開催(配布)予定数:随時</p>
	16,19,34,35,39,50-55,58,62	<p>母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進 内容:妊娠中、及び乳幼児を持つ母親を支援するために必要な教材を制作し頒布。 対象:新作2種類、改訂5種類 開催(配布)数:随時 効果:母子保健推進員への知識・情報の提供、訪問時に必要な教材を制作し、活動に役立てられている。</p>		
有限責任中間法人日本小児歯科学会	52,54,55,58,61,63	<p>日本小児歯科学会主催「子ども健康週間事業」後援 目的・内容:県単位で開催される「子ども健康週間事業」に主催者側として参加し、「多い子どもの歯に関する疑問」に答えるべく小児歯科医として、講演、健診、相談に参加 対象:一般生活者 開催(配布)数:小児歯科学会が作製されたポスターに日本小児歯科学会後援と記載し、全国の主催者に配布 効果:一般生活者から多数の相談があった、と25都道府県からの報告があった</p>	54,61,67	<p>第45回日本小児歯科学会大会および総会 目的・内容:メインテーマ「子どもの健康は予測から」 特別講演「食で創る健康」作家、桐島洋子先生 教育講演「心と体の関係を遺伝子で予測する」筑波大、村上和雄名誉教授 宿題報告「地域保健における小児歯科医の活動とかわり方」昭和大、井上美津子教授など 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)予定数:平成19年7月19、20日 タワーホール船堀、小児歯科学雑誌約4500冊</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,58,63,67	小児科と小児歯科の保健検討委員会 目的・内容:子どもの歯に関する問題について小児科と小児歯科の意見が異なるため子育ての現場で種々な混乱が見られるので平成15年度から懇談会が開催されている。 対象:日本小児科学会、日本小児保健協会、日本小児科医会、日本小児歯科学会の代表者 開催(配布)数:2ヶ月ごと 効果:平成17年度からの「子どもの歯の問題の統一的考え」について健やか親子21推進協議会にて活動報告した。	52,54,55,58,61,63	日本小児科学会主催「子ども健康週間事業」後援目的・内容:県単位で開催される「子ども健康週間事業」に主催者側として参加し、の多い子どもの歯に関する疑問に答えるべく小児歯科医として、講演、健診、相談に参加 対象:一般生活者 開催(配布)予定数:小児科学会が作製されたポスターに日本小児歯科学会後援と記載し、全国の主催者に配布
	52,54,55,58,67	平成18年度日本小児歯科学会ワークショップ 目的・内容:テーマ1:子育て支援に小児歯科はどのように関わるべきか。「母乳、おしゃぶり、指しゃぶりについて」 テーマ2:小児の歯の外傷「外傷歯の固定法について」 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年5月26日松本市深志神社梅風閣 効果:母乳、おしゃぶり、指しゃぶりについて活発な討議がされた。	52,54,55,58,67	平成19年度日本小児歯科学会ワークショップ 目的・内容:テーマ1:小児歯科診療におけるインフォームドコンセントー嫌がる子どもとどう向き合いますか？ テーマ2:初期齲蝕への対応を考えるー 齲蝕新時代の診断と処置 テーマ3:小児歯科臨床における反対咬合の早期治療 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)予定数:平成19年7月19日 タワーホール船堀
	52,54,55,61,67	第44回日本小児歯科学会大会 目的・内容:「社会が育む子どもの未来」をメインテーマとしたが、特にコ、デンタルスタッフを対象にし、「ライフステージに沿った歯科衛生士の活動」と題し、各界で活躍する歯科衛生士が現代のこどもの健康生活づくりにどう取り組んでいるか意見交換がされた。 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年5月25～26日仙台国際センター 効果:コ、デンタルスタッフの意識高揚がはかれた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55, 67	第24回日本小児歯科学会北日本地方会 目的・内容:特別講演「最近の新生児医療について」,昭和大小児科、板橋家頭夫教授教育講演「小児の外傷の診断と治療」,北大小児、障害者歯科、八若保孝教授、 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年9月24日郡山市民交流プラザ 効果:最近の新生児医療について知識の獲得		
	52,54,55,58,61,63,67	第21回日本小児歯科学会関東地方会 目的・内容:「みんなで広げよう連携の輪—こども達の健やかな育ちを願って」をメインテーマ 基調講演、「心に寄り添う医療の連携」,京都府医療福祉センター、高原牧歯科衛生士 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年10月22日鶴見大学記念館 効果:医療従事者と患者さんとの心の関係について学んだ		
	55,63,66,67	第25回日本小児歯科学会中部地方会 目的・内容:市民公開講座「食育を通じたヒトづくり」,衆議院議員、料理研究家、藤野真紀子先生 対象:日本小児歯科学会会員、一般生活者 開催(配布)数:平成18年10月29日ばるるプラザ岐阜 効果:一般市民を交えて食育についての知識獲得		
	54,55,67	第25回日本小児歯科学会近畿地方会 目的・内容:「愛夢(あゆめ)!!子どもとともに—少子時代の小児歯科」をテーマ 特別講演「子どものアレルギーはなぜ増えたか」,東京医科歯科大、藤田紘一朗名誉教授 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年11月19日大阪国際交流センター 効果:生活環境激変による子どもの体の変化についての知識獲得		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	54,55,63,67	第25回日本小児歯科学会中四国地方会 目的・内容:特別講演「小児歯科の使命と行動計画 Mission Statement and Strategic Plan」徳島大学 西野瑞穂名誉教授 タウンテーブルディスカッション「口腔からの生活支援」 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年11月19海峡メッセ下関 効果:「明日から使える子どもの歯科医療」をテーマに知識獲得		
	55,67	第24回日本小児歯科学会九州地方会 目的・内容:「小児歯科における診断と治療の新たな展開」をメインテーマ 対象:日本小児歯科学会会員 開催(配布)数:平成18年11月26かごしま県民交流センター 効果:小児歯科の新たな診断と治療について知識の獲得		
日本小児神経学会		ワークショップ「発達障害のグランドデザイン:発達障害者支援法と診療体制作り」 目的・内容:発達障害(学習障害、広汎性発達障害、注意欠陥/多動性障害)者支援体制の構築および診療体制の整備。2006年6月3日、浦安市で開催 対象:日本小児神経学会会員および一般参加者 開催(配布)数:1回開催、千葉県 効果:教育 福祉 社会の連携と地域における発達障害者支援体制の構築および診療体制の整備の必要性を再確認できた。		公開シンポジウム「発達障害の新たな展開～脳機能の観点から療育・臨床へ～」 目的・内容:障害児教育と発達障害(学習障害、広汎性発達障害、注意欠陥/多動性障害)を脳機能の観点から見直し、療育、臨床の新たな局面を展開する。2007年7月7日、大阪市で開催予定。 対象:日本小児神経学会会員および一般市民 開催(配布)予定数:1回開催、大阪府

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	67	<p>プライマリケア医(小児科医、総合診療医)のための子どもの心診療セミナー 目的・内容:一般小児科医、総合診療医向けの子どもの心の診療に対する研修。2006年9月17日、東京都で開催。 対象:一般小児科医、総合診療医173名 開催(配布)数:1回開催、東京都 効果:一般小児科医、総合診療医などのプライマリケア医の子どもの心の一次診療医としての養成研修ができた。</p>		<p>夜間集会「自立支援法施行下での、障害児者支援と小児神経科医にとつての課題」 目的・内容:自立支援法施行下での、障害児者支援と診療体制の整備について。2007年7月6日、大阪市で開催予定。 対象:日本小児神経学会会員および一般参加者 開催(配布)予定数:1回開催、大阪府</p>
	67	<p>子どもの心の診療医専門研修会 目的・内容:二次診療医向けの子どもの心の診療(発達障害)に対する研修。2007年3月17日、東京都で開催。 対象:日本小児神経学会、日本小児精神神経学会、日本乳幼児医学心理学会、日本小児心身医学会、日本思春期青年期精神医学、日本児童青年精神医学会会員100名 開催(配布)数:1回開催、東京都 効果:子どもの心の二次診療医としての養成研修ができた。</p>	67	<p>子どもの心の診療医養成のためのセミナー 目的・内容:一般小児科医、総合診療医向けの子どもの心の診療医養成のための研修。2007年10月、東京都で開催予定。 対象:一般小児科医、総合診療医 開催(配布)予定数:1回開催、東京都</p>
日本母乳哺育学会	18,58	<p>第21回日本母乳哺育学会 学術集会 公開講演会「母乳哺育をみつめ直そう」 目的・内容:学会中一般公開を設け、実際に母乳哺育をおこなった母親の体験をもとに、市民と親との交流をはかり、育てる側にたった母乳育児支援について討論する。 対象:一般・保育関係者・小児科医・産科医・助産師・保健師等 約250名 開催(配布)数:1回開催(長野県)、健やか親子21のパンフレット配布。 効果:職種や考え方の違いをこえ、母乳育児支援について力を合わせて行うことにおいて認識を高めることができた。</p>	18,58	<p>第22回日本母乳哺育学会学術集会「こんなにできる母乳育児」 目的・内容: ・母乳哺育推進と母乳の意義に関する研究活動として学術集会を行う。 ・母乳困難に対する対処について討議する。 対象:日本母乳哺育学会員と関連施設の関係者、延べ500名程度 開催(配布)予定数:年1回</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4） -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
(社)日本女医会	30,31,32,33,37,39,41,45,47,50,51,52,57	講演会およびミニ講演会「21世紀の子どもために小児救急医療の整備と提言事業」 目的・内容：母親の育児教育を推進することにより、地域の医療従事者、保育者、役所関係など大きなサークル活動として地域に貢献する 対象：講演会：母親、看護師、保育士等150名。ミニ講演会：母親、看護師、保育士等20～50名 開催（配布）数：講演会：2回、ミニ講演会：37回 効果：家庭での救急対応方法の理解を得、時間外受診の軽減につながったのではないかと	30,31,32,33,37,39,41,45,47,50,51,52,57	講演会およびミニ講演会「21世紀の子どもために小児救急医療の整備と提言事業」 目的・内容：母親の育児教育を推進することにより、地域の医療従事者、保育者、役所関係など大きなサークル活動として地域に貢献する 対象：講演会：母親、看護師、保育士等、救急隊員等150名 開催（配布）予定数：講演会 3回、ミニ講演会 20ヶ所
全国母子保健推進員等連絡協議会	9,10,15,52,54,55	平成18年度健やか親子21全国大会（母子保健家族計画全国大会） 目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援。 内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「親と子の絆～1リットルの涙～」、シンポジウム「若者たちの性は今」等。 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等800名 開催（配布）数：1回開催（高知県） 効果：講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、昨今の若者たちの考え方、性について考え、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰は、本人、家族、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった	1,2,3,6,7,9,10,15,19,34,50-55,66	平成19年度「健やか親子21全国大会」 目的：同大会を後援し、健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容：功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	15,19,34,43,44,51-55,58,62,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会 目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。 対象：行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等116名 開催（配布）数：1回開催（高知県） 効果：母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場となり意識の向上にも繋がった。</p>	9,10,15,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。 内容：全国の母子保健推進員の活動報告 対象：厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等150名 開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）</p>
	2,3,7,9,10,15,16,18,19,26,52-55,63,66	<p>ブロック別母子保健事業研修会 目的：「健やか親子21」は各地域でそれぞれの特性を生かしながら推進されている。関係機関の連携を深め新しい知識を共有することを目的とする。 内容：食育の推進、親と子の関係性、不妊への支援、地域で取り組む子育て支援、思春期保健等をテーマに講演、シンポジウム 対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員、保育士等計853名 開催（配布）数：5ブロック、6会場で開催（福島県・茨城県・岐阜県・岡山県・宮崎県・北海道） 効果：最新の情報を取得するとともに、近隣の母子保健関係者が集まることで連携を深める機会となった。</p>	2,3,9,10,15,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	<p>母子保健推進員研修会 目的：母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会を後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告 対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度 開催（配布）予定数：12回開催（山口県・佐賀県・富山県・長野県・熊本県・長崎県・鹿児島県・新潟県・群馬県・栃木県・宮城県・沖縄県）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15,16,19,29,34,35,50-55,63,66	<p>母子保健推進員研修会</p> <p>目的：母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会に後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図ることを目的とする。</p> <p>内容：虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等</p> <p>対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 4,150名</p> <p>開催（配布）数：12回開催：山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・松江市・高知県・栃木県・群馬県・熊本県・沖縄県・宮城県</p> <p>効果：母子保健推進員の資質の向上と他市町村の母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。当研修会で学んだこと、得た情報は、日々の活動に即、役立てられている。</p>	50-58,66	<p>母子保健・健全育成住民会議</p> <p>目的：子育てをサポートする方々（母子保健推進員・保育士・保健師等）と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る。</p> <p>内容：シンポジウム、講演、グループワークなど</p> <p>対象：母親・父親の代表、母子保健推進員、子育てサポーター等400名</p> <p>開催（配布）予定数：1回開催（和歌山県）</p>
	29,34,52,51,60	<p>歯科保健研修会</p> <p>目的：母子保健推進員等を対象に歯科保健知識の普及を図る</p> <p>内容：妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など</p> <p>対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者</p> <p>開催（配布）数：母子保健推進員研修会等に併設して12会場で開催</p> <p>効果：母子保健推進員等関係者に乳幼児期からの歯科保健の重要性を知らしめ、知識を深める機会となった。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	<p>地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行</p> <p>目的：母子保健推進会議が発行する同紙の制作に協力し、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容：厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声などを掲載。</p> <p>対象：都道府県・保健所・市町村・関係団体等毎月10,000部発行</p> <p>開催（配布）予定数：12回（毎月1回1日発行）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	51-58,66	<p>母子保健・健全育成住民会議 目的：住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。 内容：地域における子育て支援の講演など 対象：母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等460名 開催（配布）数：1回開催（和歌山県） 効果：子育てにかかわる人が一堂に会することで課題を表出悩みを共有し新しい情報を得ることができた。</p>	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ 目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員等が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容：（財）家族計画国際協力財団、（社）母子保健推進会議に協力し視察団の受け入れ、各県（3県）母子保健事業ならびに母子保健推進員活動野実際を紹介すると同時に、視察団と各県母子保健推進員等との交流を図る。 対象：リプロヘルス指導者セミナー：高知県、BCC（母子保健にかかわる行動変容を促す）セミナー：沖縄県、母子保健推進員活動視察：和歌山県 開催（配布）予定数：3回（7月、8月、11月）</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行 目的：母子保健推進会議発行の同紙制作に協力、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容：厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象：都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行 開催（配布）数：12回（毎月1回1日発行） 効果：行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、母子保健推進員等の学習、情報収集のツールとして日々の活動に役立てられている。</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的:地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容:(財)ジョイセフ、(社)母子保健推進会議に協力し視察団を受け入れ、母推活動を紹介するとともに交流を図った。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:山口県、BCCセミナー:沖縄県、母推:和歌山県 開催(配布)数:3回 効果:計18か国の母子保健関係者に母推活動を紹介し交流、母推が発足した国もある。日本の母推も日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚に繋がった。		
日本臨床心理士会	52,54	WEBアスパラクラブ「子育てすくすく相談」 目的・内容:WEBへの子育て相談に回答を通して子育て支援(朝日新聞社HPコンテンツ) 対象:朝日アスパラクラブ会員向け(加入者70万人) 開催(配布)数:毎週1相談に、2回答を紹介。	52,54	WEBアスパラクラブ「子育てすくすく相談」 目的・内容:WEBへの子育て相談に回答を通して子育て支援(朝日新聞社HPコンテンツ) 対象:朝日アスパラクラブ会員向け(加入者100万人) 開催(配布)予定数:毎週1相談に、2回答を紹介。
	51,52,53,54	第2回3団体による子育て支援講座 目的・内容:子育て支援と家族アセスメントに関して知見を深める。 対象:臨床心理士 1000人 開催(配布)数:1回 効果:家族へのアプローチの視点を得た	51,52,54	リーフレット「ひとりで悩まないで...」 目的・内容:子育てなどに悩む方にたいして、地域での相談の啓発として 対象:市民一般に向けて、47都道府県の各地講演会・研修会参加者・関係機関に配布 開催(配布)予定数:4000部
	51,52,53,54	第7回臨床心理士会子育て支援研修会 目的・内容:子どもの発達と支援に関して知見を深める。 対象:臨床心理士 1000人 開催(配布)数:1回 効果:4分科会で専門性を深めた	51,52,54,55	臨床心理士とともに、子育てについて考える 目的・内容:子育てを悩む保護者対象に、講演とグループ別相談会 対象:首都圏を中心に一般市民 100人 開催(配布)予定数:1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55	リーフレット 生涯にわたる支援にむけて～発達障害に関わる心理専門職 目的・内容：各領域において発達障害の支援をしている心理専門職の支援内容と場の紹介 対象：研修会、フォーラム、支援者、行政機関等に配布 開催（配布）数：3000部 効果：多領域、全年齢で心理専門職が関与していることを示した	51,52,54,55	第3回3団体による子育て支援講座 目的・内容：発達障害への支援に関する研修 対象：臨床心理士 1000人 開催（配布）予定数：1回
	52,54,55	日本発達障害ネットワーク第2回年次大会フォーラム企画シンポジウム 目的・内容：一生涯を通じた支援体制を造るために、当事者、支援者、専門職で交流 対象：当事者、支援者、専門職 600人 開催（配布）数：1回 効果：様々な立場の人の交流が、より役に立つ専門への力となった。	52,54	日本発達障害ネットワーク第3回年次大会ワークショップ 目的・内容：ワークショップ形式により、当事者、支援者、専門職による発達障害支援法の研修 対象：当事者、支援者、専門職 600人 開催（配布）予定数：1回
			51,52,53,54,55,66	日本臨床心理士会第8回子育て支援研修会 目的・内容：発達障害支援、被虐待児のケア、親支援、幼稚園/保育園での支援 について研鑽 対象：臨床心理士800名 開催（配布）予定数：1回
				市民を対象とした活動の実績調査 目的・内容：各地域の臨床心理士が市民を対象とした活動（子どもの支援を含む）を把握する 対象：47都道府県臨床心理士会

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
財団法人児童健全育成推進財団	54,56	<p>児童福祉週間60周年記念事業「全国児童館フェスタ」の開催 目的・内容：同週間60周年を記念して親子で参加できるイベントを実施。児童福祉の理念を啓発。全国38か所で展開。 対象：一般の方。38か所の延べ参加者数は70万人を超えた。 開催（配布）数：38会場（中央イベント 東京、京都 ブロックイベント 札幌市、群馬県等） 効果：児童福祉の理念の啓発が図られるとともに、親子の交流の機会を提供することができた。</p>	54,56	<p>児童健全育成フェスタ2007の開催 目的・内容：平成18年度に引き続き、児童の健全育成をテーマとし、児童館を中心にあそびブースを展開する大規模な交流イベントを実施し、児童福祉の理念と親子の交流を促進する。 対象：一般の方。20,000人の来場を予定。 開催（配布）予定数：1回</p>
	52,54,55	<p>みんなで子育て研修会の開催 目的・内容：子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を開催した。 対象：子育てに関心のある全ての方。延べ3,468名 開催（配布）数：12回開催（岩手県、石川県、岐阜県、京都府、岡山県、徳島県） 効果：子育てに関する地域力の重要性を認識するとともに、各会場参加者の子育てに関する知識の習得に結びついた。</p>	52,54,55	<p>みんなで子育て研修会の開催 目的・内容：子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を開催した。 対象：子育てに関心のある全ての方。数は未定。 開催（配布）予定数：全国6か所で開催予定</p>
		<p>子育てサークルリーダー研修事業の共催 目的・内容：各地で広がりを見せている子育てサークル活動の中心的役割を果たす人材を養成し、資質の向上を図ることを目的として実施した。 対象：子育てサークル等のグループのリーダー等 開催（配布）数：8回開催（東京都、広島県、福岡県、宮崎県） 効果：各地のサークルのリーダーの資質向上、これからサークルを立ち上げようという人たちのスタッフ養成につながった。</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
すくすく子育て研究会	52,55	ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでいいのかな」 目的・内容:子育て支援のホームページである。携帯電話版も作成し、親が利用しやすいようにした。また、研修会の詳しい要旨および啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。 対象:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 効果:メールおよび電話で、子育て相談があり、支援している。	52,55	ホームページ「初めての赤ちゃん、子育てはこれでいいのかな」 目的・内容:子育て支援のホームページである。携帯電話版も作成し、親が利用しやすいようにした。また、研修会の詳しい要旨および啓蒙紙「すくすく通信」も掲載している。 対象:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など
	52,55	啓蒙紙「すくすく通信」の発行 目的・内容:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。 対象:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 開催(配布)数:配布枚数 2000部×4回=8,000部(北海道から沖縄県) 効果:これからも、配布を望む礼状が事務局に届いている。	52,55	啓蒙紙「すくすく通信」の発行 目的・内容:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。 対象:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 開催(配布)予定数:配布枚数 2000部×4回=8,000部(北海道から沖縄県)
	52,63	第15回研修会「朝ごはんを食べると頭の働きがよくなる」-子どもの脳と栄養 目的・内容:朝ごはんを食べると集中力と記憶力がよくなる。そのため、子どもに「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣を身につけさせたい。 対象:保育園保護者50名、保育園職員6名、計56名 開催(配布)数:開催1回(青森県三沢市)。講演要旨をすくすく通信で会員に周知した。 効果:講演後、朝食が大切なことを理解し、朝食を食べさせようと思うなど反響があった。	52	研修会、題未定 目的・内容:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者などに、課題4、特に子育てに自信が持てるような支援をする。 対象:子育て中の親、保育園・幼稚園職員および育児サークルの責任者など 開催(配布)予定数:講演要旨を送付。約100部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55	<p>出前保育 目的・内容：保育園から遠い地区に居住する親子のために、近所の神社や公園に、保育園から出かけて行って子育て支援をする。 対象：地域の親子；子ども(延92名)、親(延75名)、計 延167名、育児相談(延28件) 開催(配布)数：開催11回(宮城県仙台市)。 効果：親子とも喜んで参加している。育児相談も気軽に相談するようになった。</p>	52,54,55	<p>出前保育 目的・内容：保育園から遠い地区に居住する親子のために、近所の神社や公園に、保育園から出かけて行って子育て支援をする。 対象：地域の親子；子ども(延100名)、親(延100名)、計 延200名、育児相談(延30件) 開催(配布)予定数：開催10回(宮城県仙台市)。</p>
	52,54,57	<p>遠足 目的・内容：自然とふれあう。親、特に父親と一緒に遊ぶ。地域の高齢者(世代間交流)や小・中学生(異年齢交流)と遊ぶ。 対象：園児35名、保護者50名、地域の高齢者33名、小・中学生30名、計148名。 開催(配布)数：開催1回(青森県八戸市) 効果：家族(特に父親)と一緒に遊び、走り回り、動物に接した。高齢者と世代間交流し、小・中学生とは異年齢交流をした。</p>	52,54,55	<p>保育園行事での活動 目的・内容：健やか親子21の活動を保育園行事に活かす。特にテーマ52、54と55に取り組む。 対象：園児延750名、保護者延630名、高齢者延170名、小・中学生延150名、地域の子ども延230名、地域の親延230名、地域の住民延130名、計延2100名位。 開催(配布)予定数：開催30回(宮城県仙台市、青森県八戸市、青森県三沢市)</p>
	52,54,57	<p>子ども夏祭り 目的・内容：ミニ山車を地域の高齢者が作成し、山車を囲んでゲームコーナーで遊び、出店コーナーで買い物をした。また小・中学生との遊びを楽しんだ。 対象：園児64名、保護者70名、地域の高齢者50名、小・中学生31名、計215名。 開催(配布)数：開催1回(青森県八戸市) 効果：家族(特に父親)と遊んだ。高齢者と世代間交流し、異年齢の小・中学生とも交流して、貴重な経験をした。</p>	40	<p>事故防止教室 目的・内容：園児と地域の子どもに対して、交通安全など事故防止の教育。 対象：園児100名、地域の子ども10名、計110名。 開催(配布)予定数：開催1回(宮城県仙台市)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,57	<p>運動会 目的・内容：園児や保護者だけでなく、小・中学生や高齢者も参加して、地域のミニ運動会にした。 対象：園児72名、保護者71名、地域の高齢者20名、小・中学生50名、計213名。 開催（配布）数：開催1回（青森県八戸市） 効果：親子のふれあいを高めると同時に、異年齢・世代間交流を行い、年上の子どもや老人を理解させた。</p>	63	<p>食育 目的・内容：園児に作物の栽培を観察させる。また料理を経験させる。 対象：園児延300名、地域の子ども延15名、地域の親延15名、高齢者延20名、計延350名位。 開催（配布）予定数：開催10回（青森県八戸市、宮城県仙台市）</p>
	52,54,57	<p>お祭りごっこ 目的・内容：地域の高齢者が作った山車を飾ったり、神社の前で神楽や踊りを踊った。 対象：園児31名、保護者30名、高齢者15名、計76名。 開催（配布）数：開催1回（青森県八戸市） 効果：高齢者と交流することにより、老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせた。また老人による地域の保育力を高めた。</p>		<p>小・中学生との交流 目的・内容：年齢の離れた兄弟姉妹がいる子どもが少ないので、お兄さん・お姉さんとの付き合いを経験させる。 対象：園児延100名、小・中学生延60名、計延160名。 開催（配布）予定数：開催3回（青森県八戸市）</p>
	52,54,57	<p>「いっせんこや」 目的・内容：昔、懐かしい「いっせんこや」で買い物ができ、メンコ、おはじきやビー玉で競ったり、型抜きなどの体験を通して、両親と子どもと一緒に楽しむことができた。 対象：園児22名、保護者28名、小学生12名、計62名。 開催（配布）数：開催1回（宮城県仙台市）。お便り2回、延46部。 効果：「昔のゲームをやろう」と会話が增え、遊ぶ機会が多くなり、親子（特に父親）のふれあいを高めた。</p>		<p>地域の高齢者と交流 目的・内容：昔から伝承されてきた行事について学ぶ。 対象：園児延580名、高齢者延75名、計延655名位。 開催（配布）予定数：開催10回（青森県八戸市、青森県三沢市）</p> <p>施設訪問 目的・内容：子ども達に老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせる。 対象：園児延100名、高齢者延300名、計延400名位 開催（配布）予定数：開催5回（青森県八戸市、青森県三沢市）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,57	もちつき会 目的・内容:杵と臼でどうやって餅をつくのかがわかり、父母と力を合わせて餅つきを体験した。ついた餅の食べ方にどのような物があるか(あんこ、ごま、雑煮等)がわかった。 対象:園児25名、保護者30名、小学生9名、計64名。 開催(配布)数:開催1回(宮城県仙台市)。お便り2回、延48部。 効果:重い杵を持ち上げ、力を合わせて餅をつくことにより親子(特に父親)のふれあいを高めた。	52,54,55	保育園講話と講演会 目的・内容:保育園保護者、職員と専業主婦などに、子どもの発育・発達、病気、食育、予防接種やしつけなどを、囑託医からわかりやすく話し、子育て支援をする。 対象:保育園保護者、専業主婦や保育園職員など約100名 開催(配布)予定数:開催2回(秋田県にかほ市)
	52,54,57	「夏まつり」 目的・内容:子ども達のすずめ踊りと保護者の出店を楽しんだ。 対象:園児100名、保護者50名、計150名。 開催(配布)数:開催1回(宮城県仙台市)。 効果:親子で楽しむ機会を作った。		
	52,54,57	クリスマス会 目的・内容:クリスマスを楽しむと同時に感謝する心を育てた。 対象:園児109名、保護者50名、地域の親子6組、計171名。 開催(配布)数:開催1回(宮城県仙台市)。 効果:クリスマス本来の意味を理解させ、また感謝する心を育てたい。		
	52,54,57	もちつき大会 目的・内容:お正月の神事を知るとともに、もちつきを体験した。 対象:園児82名、保護者16名、地域の親子6組、計110名。 開催(配布)数:開催1回(宮城県仙台市)。 効果:正月の神事を学ぶとともに、もちつきを体験した。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
 -子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	40	交通安全教室 目的・内容：交通指導員による交通安全教室。人形劇を見て、交通ルールを学んだ。 対象：園児82名、地域の親子2組、計86名。 開催（配布）数：開催1回（宮城県仙台市） 効果：交通ルールを身につけさせた。		
	52,54,57	仏沼自然観察会 目的・内容：自然とふれあい、動植物の名称を知る。 対象：園児31名、職員5名、計36名 開催（配布）数：開催2回（青森県三沢市） 効果：親子（特に父親）とのふれあいを高めた。 夕涼み会 目的・内容：途絶えた地域の盆踊りを復活し、盆踊り大会を実施。親子と地域の交流を深める 対象：園児72名、保護者100名、地域の方々130名、計202名。 開催（配布）数：開催2回（青森県三沢市） 効果：地域の保育力を高めた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	63	<p>種芋植え 目的・内容:高齢者から指導を受け、長靴をはいて、土で手を真っ黒にして、「大きくなあれ」と声をかけながら、土をかけた。 対象:園児16名、高齢者1名、計17名。</p> <p>芋掘り 目的・内容:高齢者の芋掘りを手本にして、自分の植えた場所の芋掘りをした 対象:園児30名、高齢者1名、計31名。</p> <p>さくらんぼ狩り 目的・内容:バスで農園まで行き、農園の方に取り方を学び、高いはしごも経験した。 対象:園児15名、高齢者3名、計18名。</p> <p>大根掘り 目的・内容:一本ずつ折れないように大根を抜いた。後日、給食で試食した。 対象:園児31名、高齢者2名、計33名。</p> <p>りんご狩り 目的・内容:りんごのもぎ方を学び、高齢者と一緒にりんごもぎをした。そのりんごを家に持って帰り、親と一緒にいろんなお話をしながら食べた。 対象:園児17名、高齢者10名、計27名。</p> <p>勤労感謝会 目的・内容:農園の方から、りんごが実るまでのお話を聞いた。その後、感謝の気持ちを込めた手作りのプレゼントを贈った。 対象:園児67名、高齢者1名、計68名。</p> <p>開催(配布)数:開催6回(青森県八戸市)。 効果:保育園児に作物の栽培を通して成長の様子および料理の仕方をよく理解させた</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	63	<p>やきいも大会 目的・内容：園庭で落ち葉で、さつま芋を焼いた。 対象：園児66名、地域の親子7組、計80名。 開催(配布)数：開催1回(宮城県仙台市) 効果：落ち葉拾いの経験と火の怖さを学んだ。</p>		
	52,54	<p>「育児講座」陶芸、クリスマスリース、親子ふれあい体操、ベビーマッサージの教室 目的・内容：各教室で、親子がふれあい、親子の絆を強固にする。また、ベビーマッサージなどを通して、いろいろな子育て支援をする。 対象：園児延61名、保護者延61名、小学生延5名、地域の子ども延220名、地域の親延220名、計延567名 開催(配布)数：開催14回(青森県三沢市),お手紙110枚、ポスター12枚 効果：親子のふれあいを通して、親子の絆を強固にした。また、専業主婦も参加し、専業主婦にも育児支援をした。</p>		
		<p>「グッジョブ・ウィーク」 目的・内容：中学生(男女)に遊んでもらい、中学生の手作りの紙芝居を見た。お兄さん・お姉さんとの付き合いを経験した。 対象：園児72名、中学生5名、計77名。</p> <p>仲良しクラブ秋祭りへの招待 目的・内容：小学生(男女)が工夫して作ったゲームコーナーで遊び、またプレゼントをもらいおおはしゃぎをした。 対象：園児10名、小学生31名、計41名</p> <p>新年の集い 目的・内容：保育園を卒園した小学生と今度小学校に入学する園児との交流。 対象：園児17名、小学生27名、計44名。</p> <p>開催(配布)数：開催3回(青森県八戸市) 効果：年齢の離れた兄弟姉妹がいる子どもが少ないので、お姉さん・お兄さんを経験させた。園児も小・中学生になった時に、小さい弟・妹(園児)と付き合う方法を学んだと思う。</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
		<p>1) ミニ山車製作見学 目的・内容:老人クラブの高齢者が夏祭りやお祭りに用のミニ山車を作成しているが、その製作の様子を見学した。 対象:園児16名、高齢者10名、計26名。</p> <p>2) おもちつき大会 目的・内容:地域の高齢者が臼でもちをつく姿に子ども達は興奮した。会食ではあんこやおもちの話でにぎやかだった。 対象:2) 園児72名、高齢者8名、計80名</p> <p>3) えんぶり鑑賞会 目的・内容:えんぶりが園に来て、園児や地域の高齢者が鑑賞した。 対象:園児69名、高齢者26名、計95名。</p> <p>4) 保育園でのふれあい活動 目的・内容:高齢者との交流を深めた。 対象:園児延420名、高齢者延30名、計延450名。 開催(配布)数:1)~3)3回(青森県八戸市)、4)6回(青森県三沢市) 効果:昔から伝承されてきた行事について学んだ。また、子ども達に老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせたと思う。老人による地域の保育力を高めた。</p>		
		<p>施設訪問 目的・内容:高齢者を慰問し、一緒に遊戯やゲームをして高齢者を理解する。 対象:園児延97名、高齢者延270名、計延367名。 開催(配布)数:開催4回(青森県八戸市、三沢市)。 効果:子ども達に老人を敬い、且つ、労わる心を芽生えさせたと思う。</p>		
	52,54,55	<p>保育園講話「みんなで楽しい園生活を送るために」 目的・内容:昨年度実施した保育園での講話のモデルを検証した。今回は地域の住民にも開放した。 対象:保護者58名、園職員16名、地域住民12名、計86名。 開催(配布)数:開催1回(秋田県にかほ市)。講演要旨100冊配布。 効果:地域住民の育児を支援するモデルの検証を行った。特に今回は祖父母や地域住民との交流を深め、地域全体の保育力を高めるきっかけをつか</p>		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	52,54,55	講演「軽度発達障害への気づき」 目的・内容：市の全保育園の保育士を対象に園におけるちょっと気になる子どもたち、「軽度発達障害児への気づき」について講演した。 対象：保育士20名、保健師3名、計23名。 開催（配布）数：開催1回（秋田県にかほ市）。講演要旨30冊配布。 効果：3町合併後に始まった5歳児健診には保育園からの情報が必要不可欠であり、園での保育士による軽度発達障害児への気づきが大切であることが認識された。		
財団法人 こども未来財団	46	ホームページ「i-子育てネット」の運営 目的・内容：全国の認可保育所や放課後児童クラブについての情報や、国・地方公共団体等の子育て支援情報など育児に関する幅広い情報の提供 対象：インターネット閲覧可能な子育て家庭 開催（配布）数：365日24時間稼働 効果：年間アクセス数 14,918,902ページ	52	ホームページ「i-子育てネット」の運営 目的・内容：全国の認可保育所や放課後児童クラブについての情報や、国・地方公共団体等の子育て支援情報など育児に関する幅広い情報の提供 対象：インターネット閲覧可能な子育て家庭 開催（配布）予定数：365日24時間稼働
	46	子育て支援者（子育てNPO）指導者研修会 目的・内容：子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の指導者の資質の向上を図るために実施 対象：子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の指導者 959名 開催（配布）数：7か所（北海道札幌市、宮城県岩沼市、千葉県千葉市、富山県高岡市、滋賀県大津市、広島県広島市、熊本県熊本市）	52	子育てNPO活動者研修会 目的・内容：子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の活動者の資質の向上を図るために実施 対象：子育て支援活動を展開している民間の非営利組織（子育てNPO）の活動者 開催（配布）予定数：7か所
	46	子育てサークルリーダー研修会 目的・内容：子育てサークル活動の中心的役割を果たすサークルリーダーの資質の向上を図るために実施 対象：子育てサークル活動の中心的役割を果たすサークルリーダー 2,632名 開催（配布）数：8か所（秋田県秋田市、東京都世田谷区、富山県富山市、岐阜県岐阜市、広島県東広島市、徳島県徳島市、福岡県福岡市、宮崎県宮崎市）	52	子育てサークル活動者研修会 目的・内容：子育てサークル活動の中心的役割を果たす活動者の資質の向上を図るために実施 対象：子育てサークル活動の中心的役割を果たす活動者 開催（配布）予定数：4か所

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	46	<p>みんなで子育て研修会 目的・内容:地域社会と家庭が協力した子育て活動の推進を図るために実施 対象:子育てに関心のある者や子育てをしている者 3,468名 開催(配布)数:6か所(岩手県一戸町、石川県金沢市・七尾市、岐阜県高山市、京都府舞鶴市、岡山県備前市、徳島県徳島市)</p>	52	<p>みんなで子育て研修会 目的・内容:地域社会と家庭が協力した子育て活動の推進を図るために実施 対象:子育てに関心のある者や子育てをしている者 開催(配布)予定数:6か所</p>
	46	<p>母子保健関係者子育て支援研修会 目的・内容:子育て環境が変化している中で、乳幼児の虐待など子育て環境に深刻な問題が生じているので、母子保健関係者を対象として実施 対象:愛育班員等母子保健関係者 1,443名 開催(配布)数:4か所(秋田県大仙市、福島県田村市、広島県尾道市、佐賀県久保田町)</p>	52	<p>子育て支援団体活動公募研修事業 目的・内容:子育て支援実践者からの公募により研修を採択して実施することにより、子育て支援事業や子育て支援者の資質の向上を図るために実施 対象:子育て支援を実施している任意の団体(法人格の有無を問わず) 開催(配布)予定数:20か所</p>
	46	<p>地域組織活動支援研修会 目的・内容:地域において児童の健全育成の推進に努めている地域組織活動を支援し、その活性化を図るために実施 対象:地域において児童の健全育成の推進に努めている地域組織活動をしている者 1,640名 開催(配布)数:全国大会(沖縄県那覇市) ブロック研修会3か所(茨城県つくば市、静岡県静岡市、広島県広島市)</p>	52	<p>母子保健関係者子育て支援研修会 目的・内容:子育て環境が変化している中で、乳幼児の虐待など子育て環境に深刻な問題が生じているので、母子保健関係者を対象として実施 対象:愛育班員等母子保健関係者 開催(配布)予定数:4か所</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	46	つどいの広場事業研修セミナー 目的・内容：広場に関する必要な知識技能の習得と相互の情報交換や交流の促進を目的として実施 対象：新たにつどいの広場を立ち上げようとする者や既に広場を開始している者等 1,601名 開催（配布）数：12か所（北海道札幌市、宮城県仙台市、東京都港区、神奈川県横浜市、福井県敦賀市、長野県長野市、愛知県名古屋、大阪府大阪市、和歌山県和歌山市、岡山県岡山市、香川県高松市、長崎県長崎市）	52	地域組織活動支援研修会 目的・内容：地域において児童の健全育成の推進に努めている地域組織活動を支援し、その活性化を図るために実施 対象：地域において児童の健全育成の推進に努めている地域組織活動をしている者 開催（配布）予定数：全国大会（和歌山県白浜町）、ブロック研修会3か所（福島県、石川県、岡山県）
	46	企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー 目的・内容：共働き世帯の増加や少子高齢化が進み、子育て家庭や子どもを取り巻く環境が大きく変わってきていることから、地域で子育て支援に取り組んでいるNPO等と企業が幅広い観点から子育てに関する社会活動を連携推進する等のシンポジウムを開催 対象：企業の人事・社会貢献およびCSR担当者／子育て支援、青少年育成に携わるNPOおよびボランティア／子どもの健全育成に関わる福祉および教育関係者、行政担当者／子どもの健全育成に関心のある一般市民 403名 開催（配布）数：4か所（東京都千代田区、東京都立川市、愛知県名古屋市、大阪府大阪市）	52	つどいの広場事業研修セミナー 目的・内容：広場に関する必要な知識技能の習得と相互の情報交換や交流の促進を目的として実施 対象：新たにつどいの広場を立ち上げようとする者や既に広場を開始している者等 開催（配布）予定数：小規模セミナー8か所、大規模セミナー3か所
	46	勤労者・定年退職者への次世代育成推進セミナー 目的・内容：サラリーマン層及び団塊世代の定年退職者を対象にして、仕事と子育ての両立や退職後の地域子育て支援活動への参加を考えるセミナーを開催 対象：勤労者、定年退職者等 430名 開催（配布）数：2か所（埼玉県さいたま市、千葉県我孫子市）	52	企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー 目的・内容：共働き世帯の増加や少子高齢化が進み、子育て家庭や子どもを取り巻く環境が大きく変わってきていることから、地域で子育て支援に取り組んでいるNPO等と企業が幅広い観点から子育てに関する社会活動を連携推進する等のシンポジウムを開催 対象：企業の人事・社会貢献およびCSR担当者／子育て支援、青少年育成に携わるNPOおよびボランティア／子どもの健全育成に関わる福祉および教育関係者、行政担当者／子どもの健全育成に関心のある一般市民 開催（配布）予定数：3か所

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	54	授乳コーナー・キッズルーム整備の助成 目的・内容:乳幼児のいる家庭が安心して外出できるように、デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に設置する、授乳コーナー・キッズルームの施設の整備への助成 対象:デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に、授乳コーナー・キッズルームの施設の整備をする者 開催(配布)数:授乳コーナー 14か所、キッズルーム 14か所 効果:デパートなどに整備されており、親子が安心して外出するのに役立っている。	52	団塊の世代への次世代育成推進セミナー 目的・内容:サラリーマン層及び団塊世代の定年退職者を対象にして、仕事と子育ての両立や退職後の地域子育て支援活動への参加を考えるセミナーを開催 対象:勤労者、定年退職者等 開催(配布)予定数:2か所
	54	身近な子育て応援活動の推進 目的・内容:国民一人ひとりが、「子育てに優しい環境」づくりを日常生活の中で行うことを草の根的に呼びかけ、関係省庁・団体等の協力・連携のもと、子育て応援活動の普及促進を図る。 対象:一般市民 開催(配布)数:ポスター 9千部、リーフレット 11万3千部、子育て応援証 7万3千部、シンボルマークシール1万3千シート 効果:身近にできる子育て応援例を知らせることにより、活動意識の啓発につながっている。	52	身近な子育て応援活動の推進 目的・内容:国民一人ひとりが、「子育てに優しい環境」づくりを日常生活の中で行うことを草の根的に呼びかけ、関係省庁・団体等の協力・連携のもと、子育て応援活動の普及促進を図る。今年は特に、男性の育児参加にスポットを当てた啓発活動を推進する。 対象:一般市民 開催(配布)予定数:ポスター 1千部、リーフレット 20万部、シンボルマークシール1万シート
	54	月刊「こどもの栄養」 目的・内容:保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌の発行 対象:保育所等児童福祉施設の給食等に関わる者 開催(配布)数:年間57,600部	52,54	授乳コーナー・キッズルーム整備の助成 目的・内容:デパート、スーパー、駅等不特定多数の人が利用する施設に設置する授乳コーナー等子育てを支援するための施設及び設備の整備に対して助成を行い、子育てと社会的活動が両立する街づくりの推進に資する。 対象:デパート、スーパー、駅等、不特定多数の人が利用する場所に、授乳コーナー・キッズルームの施設の整備をする者 開催(配布)予定数:授乳コーナー20か所、キッズルーム20か所

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
			52,54	地方における子育て支援活動促進事業 目的・内容：子育てに関する支援事業や啓発事業等をそれぞれの地域で実施することにより、子どもを安心して産み、健やかに育てる等環境づくりの推進に資する。 対象：子育て中の親とその子ども、一般市民 開催（配布）予定数：7推進機構12事業、4団体4事業
			52,54	こどもの日ラジオスペシャル 目的・内容：子どもたちを社会の宝物として、家族の暖かさやすばらしさを多くの人に広め、子育て情報の提供や育児相談などを通し、子育て中やこれから親となる人たちへの不安をなくし、明るく楽しく子育てする意識の高揚を促進する。 対象：子育て中の親とその子ども、一般市民 開催（配布）予定数：5月4日（土）13:00～17:00 文化放送
			54	ことばパラエティショー 目的・内容：絵本の絵と読み聞かせと音楽やパントマイムなどを組み合わせてショー形式にし、子どもたちと親、祖父母を含めた家族を招待して、本の世界の楽しさを紹介し、併せて家族の心のつながりを深める。 対象：小学生とその親、祖父母 開催（配布）予定数：7月20日（金）1回公演、7月21日（土）2回公演、7月22日（日）2回公演 子どもの城・青山円形劇場
			54	すこやか遊びフェスティバル 目的・内容：自然豊かな環境の中で、遊び、学び、食べることにより、子どもの五感を育て、親や祖父母と一緒に自然を体験することを通して、家族の絆と自然へのふれあいを深める。 対象：子どもとその親、祖父母 開催（配布）予定数：11月11日（日）横浜・子どもの国

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
			54	月刊「こどもの栄養」 目的・内容：保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌の発行 対象：保育所等児童福祉施設の給食等に関わる者 開催（配布）予定数：年間57,600部
財団法人 母子健康協会		シンポジウム「子どもが育つ保育」開催 趣旨：保育園・幼稚園の先生への啓蒙として保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」ホームページに収録し、広く情報提供する。 開催日時：平成19年1月25日（木）14時～17時 会場：アルカデア市ヶ谷（東京都千代田区） 講師：前川喜平（東京慈恵会医科大学名誉教授）、吉永陽一郎（聖マリア病院育児療養科長）、内海裕美（日本小児科医会常任理事） 対象：受講者数141名（都内保育園・幼稚園の先生） 開催（配布）数：年1回東京地区 効果：参加者の殆どが有意義なシンポジウムであったとアンケートで答えており、それを裏付けるように活発な質疑応答があった。本年よりホームページに詳細内容を掲載しており、全国の保育関係者でも活用が期待できる。		シンポジウム開催 趣旨：保育園・幼稚園の先生への啓蒙として保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」に収録し、広く情報提供する。 開催日時：平成20年1月 会場：東京都内 *シンポジウムの詳細内容を機関誌・ホームページで紹介 対象：（都内保育園・幼稚園の先生） 開催（配布）予定数：年1回東京地区
		機関誌「ふたば」発行 趣旨：保育園・幼稚園の先生方を対象した機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。 発行月日：平成18年11月1日 発行部数：31,400部 内容：B6版80頁「なぜ今、食育か」「少子化と性教育に関する考察」「保育における歯の問題と対応」等 対象：全国の主要な保育園・幼稚園 31,000ヶ所に贈呈 効果：小冊子であるが、内容が充実していて教科書代りに活用して頂いている。本年よりホームページに全文を掲載しており、全国の保育関係者の活用が期待できる。		機関誌「ふたば」発行 目的・内容：機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。 発行月日：平成19年11月 発行部数：31,400部 内容：B6版 70頁 *記事の全文をホームページで紹介 開催（配布）予定数：全国主要な幼稚園・保育園 31,000ヶ所に贈呈

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
FOUR WINDS乳幼児精神保健研学会	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	第10回FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会 全国大会in宮崎 目的・内容:テーマは「育ちの中のあまえ」。Tuula Tamminen氏(フィンランド)、渡辺久子(会員)他の講演を中心にした研修研究会。 対象:会員および非会員 延約1000名 開催(配布)数:1回 効果:人間の心の根幹が、乳幼児期の親子の心の響きあいにあること、混乱をおこした乳幼児期の親子に対する介入の方法などについて学んだ。	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会第11回全国大会in 栃木開催 目的・内容:テーマ「乳幼児精神保健のさらなる発展をめざして」。Frans Plooijs氏(オランダ)、慶応義塾大学渡辺久子(会員)の講演を中心にした研修研究会。 対象:会員および非会員 開催(配布)予定数:年1回
	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	FOUR WINDS 乳幼児精神保健セミナー 第3回、第4回、第5回、第6回 目的・内容:Stephen Malloch氏講演会 ・Kenneth Aitken氏講演会 ・事例を中心にした検討会 対象:会員および非会員 各約40～80名 開催(配布)数:4回 効果:混乱をおこした乳幼児期の親子に対する介入方法を具体的に学んだ。	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	FOUR WINDS 乳幼児精神保健セミナー開催 第7～10回 目的・内容:2007.6.8.11月2008.2月に開催予定。会員の活動現場からあがった事例を中心に検討、研修する。 対象:会員および非会員 開催(配布)予定数:年4回
	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	冊子「母・乳児とコミュニケーションの音楽性」の発行 目的・内容:2005年度FOUR WINDS 全国大会に招聘、更に2006年4月の特別講演会講師として来日したStephen Malloch氏の文献をまとめた冊子。 対象:会員・非会員 開催(配布)数:約500部 効果:親が子どもの世界に没頭して楽しんでいる子ども相手の行動の中に親子関係で一番大切な心の響きあいがある事を学んだ。	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	学会誌の発行 目的・内容:会員に対する乳幼児精神保健の啓発を目的として発行する。 対象:会員380名 開催(配布)予定数:約500部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	NEWS LETTER of FOUR WINDS の発行 目的・内容:会の運営を担う世話人会で議論し、決定された議事内容を会員に知らせる目的で発行。 対象:会員380名 開催(配布)数:380部×2回 760部 効果:今後の乳幼児精神保健のあり方について、会員それぞれの立場において認識を高めることができた。	19,50,51,52,53,54,55, 56,57,58,61,66,67	NEWS LETTER of FOUR WINDSの発行 目的・内容:会の運営を担う幹事会で討議、決定した事項を会員に知らせる事を目的として発行。 対象:会員380名 開催(配布)予定数:(年2回発行)約760部
財団法人 児童育成協会	54	こどもの城における「赤ちゃんサロン」の実施 目的:乳幼児を持つ母親のために交流の場を提供するとともに、適切な育児情報を提供し、育児不安の解消に努めた。 使用会場:こどもの城4階音楽ロビー 料金:500円(「こどもの城」入館料として)ノ一回 対応職員:医師、保健師、栄養士、臨床心理士も常駐し、必要に応じその場でアドバイスをおこなった。 対象:3か月から1歳6か月の子と連れの母親、参加者年間のべ3,845人 開催頻度:夏期特別期間を除き月2回(年18回時間)	54	こどもの城における「赤ちゃんサロン」の実施 目的:乳幼児を持つ母親のために交流の場を提供するとともに、適切な育児情報を提供し、育児不安の解消を図る。 使用会場:こどもの城4階音楽ロビー 料金:500円(「こどもの城」入館料として)ノ一回 対応職員:医師、保健師、栄養士、臨床心理士も常駐し、必要に応じその場でアドバイスをおこなう。 対象:3か月から1歳6か月の子を連れた母親 参加者見込み:一回平均180人、年間延べ3,000人 開催頻度:夏期特別期間を除き月2回(年17回時間)
	63	研修会「児童福祉施設給食関係者研修会」 目的・内容:児童福祉施設の給食内容改善に資する研修を行うことにより、知識・技能の向上に努めた。 対象:児童福祉施設の施設長、給食関係職員、行政の給食指導担当職員等 延べ1,919名 開催(配布)予定数:全国4ブロック(厚生労働省、開催地県市との共催)札幌市、大阪市、熊本市、甲府市	63	研修会「児童福祉施設給食関係者研修会」 目的・内容:児童福祉施設の給食内容改善に資する研修を行うことにより、知識・技能の向上を図る。 対象:児童福祉施設の施設長、給食関係職員、行政の給食指導担当職員等 延べ約2,000名 開催(配布)予定数:全国4ブロック(厚生労働省、開催地県市との共催)群馬県前橋市、静岡県静岡市、兵庫県神戸市、高知県高知市

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	63	<p>研修会「児童福祉施設におけるクッキング講座」 目的・内容：調理実習や食育の推進などをねらいとした講義をおこなうことで、知識・技術の向上を目指す。 対象：児童福祉施設の給食担当者、行政の給食指導担当職員等 延べ1,099名 開催(配布)予定数：全国15県で30回(日本栄養士会、県栄養士会との共催)宮城県、茨城県、神奈川県、石川県、福井県、愛知県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県</p>	63	<p>研修会「児童福祉施設におけるクッキング講座」 目的・内容：調理実習や食育の推進などをねらいとした講義をおこなうことで、知識・技術の向上を目指す。 対象：児童福祉施設の給食担当者、行政の給食指導担当職員等 延べ約1,200名 開催(配布)予定数：全国20県で40回(日本栄養士会、県栄養士会との共催) -北海道、青森県、宮城県、山形県、福島県、群馬県、埼玉県、神奈川県、新潟県、福井県、長野県、岐阜県、滋賀県、岡山県、徳島県、香川県、高知県、熊本県、鹿児島県</p>
	63	<p>冊子(児童福祉施設給食関係調査研究抄録等)の作成、配布 目的・内容：児童福祉施設給食の改善・充実等に資する冊子の作成・配布により、普及啓発に努めた。 対象：児童福祉施設、保健所、福祉事務所、市町村等 開催(配布)予定数：概ね、年2冊作成。延べ37,665部配布</p>	63	<p>冊子(児童福祉施設給食関係調査研究抄録等)の作成、配布 目的・内容：児童福祉施設給食の改善・充実等に資する冊子の作成・配布により、普及啓発を図る。 対象：児童福祉施設、保健所、福祉事務所、市町村等 開催(配布)予定数：年2冊作成。延べ約40,000部配布</p>
全国乳児福祉協議会			51,52,53	<p>「全国乳児院研修会」等の研修 目的・内容：被虐待児ほか入所児の支援、精神疾患や子育て不安を抱えた親・子どもに虐待した親など関わりの難しい親や家族への支援についての実践発表・分科会での学習研鑽 対象：全国の乳児院職員ほか250人 開催(配布)予定数：1回以上</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題4）
-子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
全国保育士会	52,54	<p>第3回17文字の子育てメッセージコンテスト 目的・内容：子ども・子育てに関わる「17文字のメッセージ」を募集。子育ては不安や負担、悩みや迷いもあるが、日々の子どもの成長は、大きな感動を与えてくれる。子育ての喜び・楽しさを実感し、子育ての豊かさを多くの方々に伝えていく。全国各地から1,644点のご応募があり、最優秀賞1、優秀賞4、入選35作品を決定。 対象：保護者、保育所保育士、一般 効果：保護者や一般の方々が自らの子育てや子どもとの関わりを振り返り、子育ての喜び・楽しさを実感することができた。 また、入賞作品を掲載したメッセージ集により、子育ての豊かさを共感することができた。</p>	52,54	<p>「保育士が答える子育てQ&A(仮称)」 目的・内容：保護者の子育て不安を軽減するため、保育士に寄せられる相談内容等をもとに、子育てQ&Aを作成し、全国保育士会ホームページに掲載。 対象：一般 開催(配布)予定数：ホームページに掲載</p>
	51,52,55	<p>第33回全国保育士研修会 目的・内容：保育・子育て支援の専門職である保育士に必要な知識・技術の向上。 対象：保育所に勤務する保育士・調理員等 819名 開催(配布)数：1回 効果：現在の子育て支援に必要な知識・技術の習得。</p>	51,52,55	<p>第34回全国保育士研修会 目的・内容：保育・子育て支援の専門職である保育士に必要な知識・技術の向上 対象：保育所に勤務する保育士・調理員等 700名 開催(配布)予定数：1回</p>
	51,52,55	<p>第40回全国保育士会研究大会 目的・内容：保育士の実践研究発表と最新情報の提供による専門性の向上。 対象：保育所に勤務する保育士・調理員等 1,183名 開催(配布)数：1回 効果：保育所における保育実践の向上。</p>	51,52,55	<p>第41回全国保育士会研究大会 目的・内容：保育士の実践研究発表と最新情報の提供による専門性の向上。 対象：保育所に勤務する保育士・調理員等 1,000名 開催(配布)予定数：1回</p>